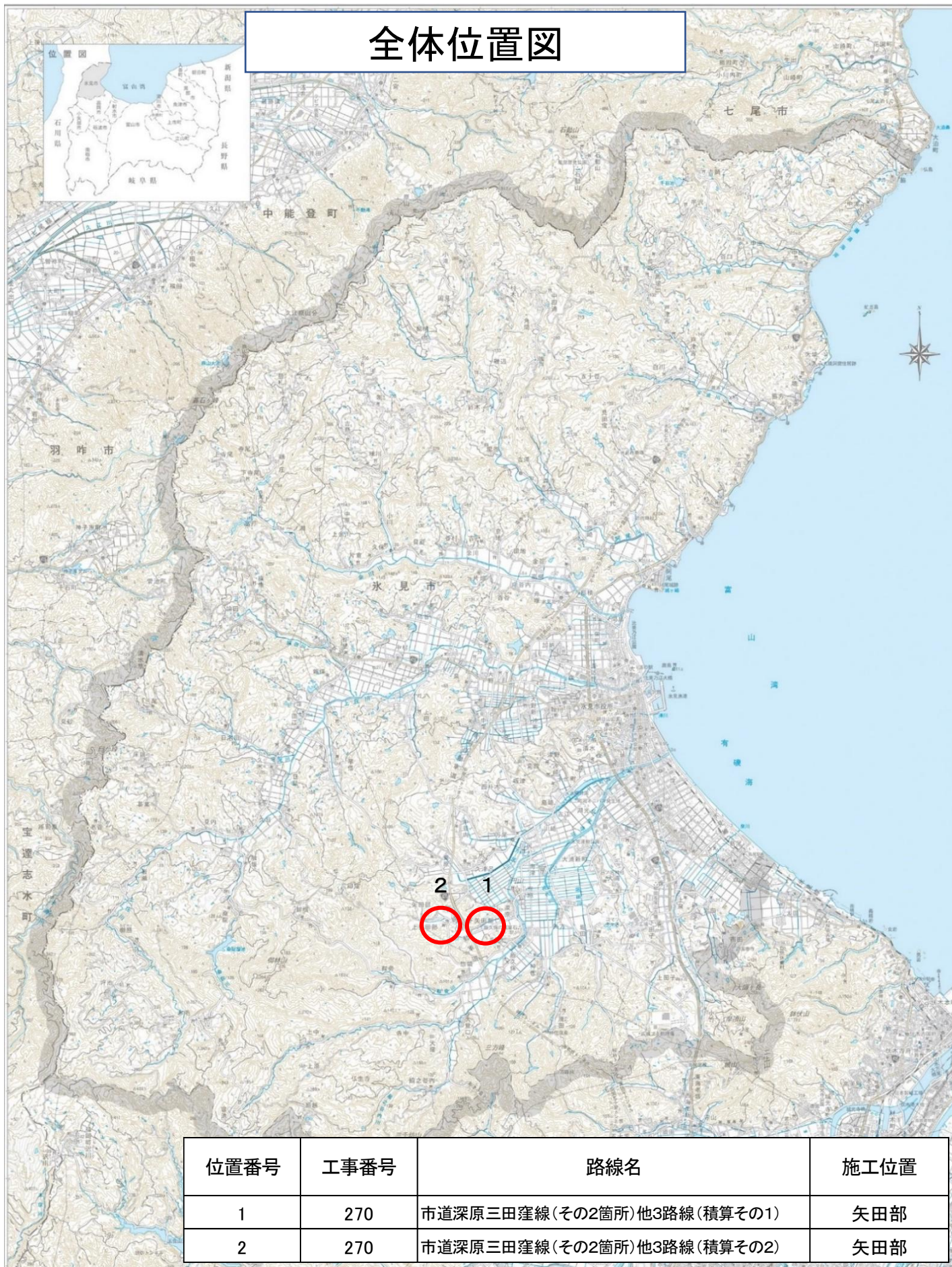
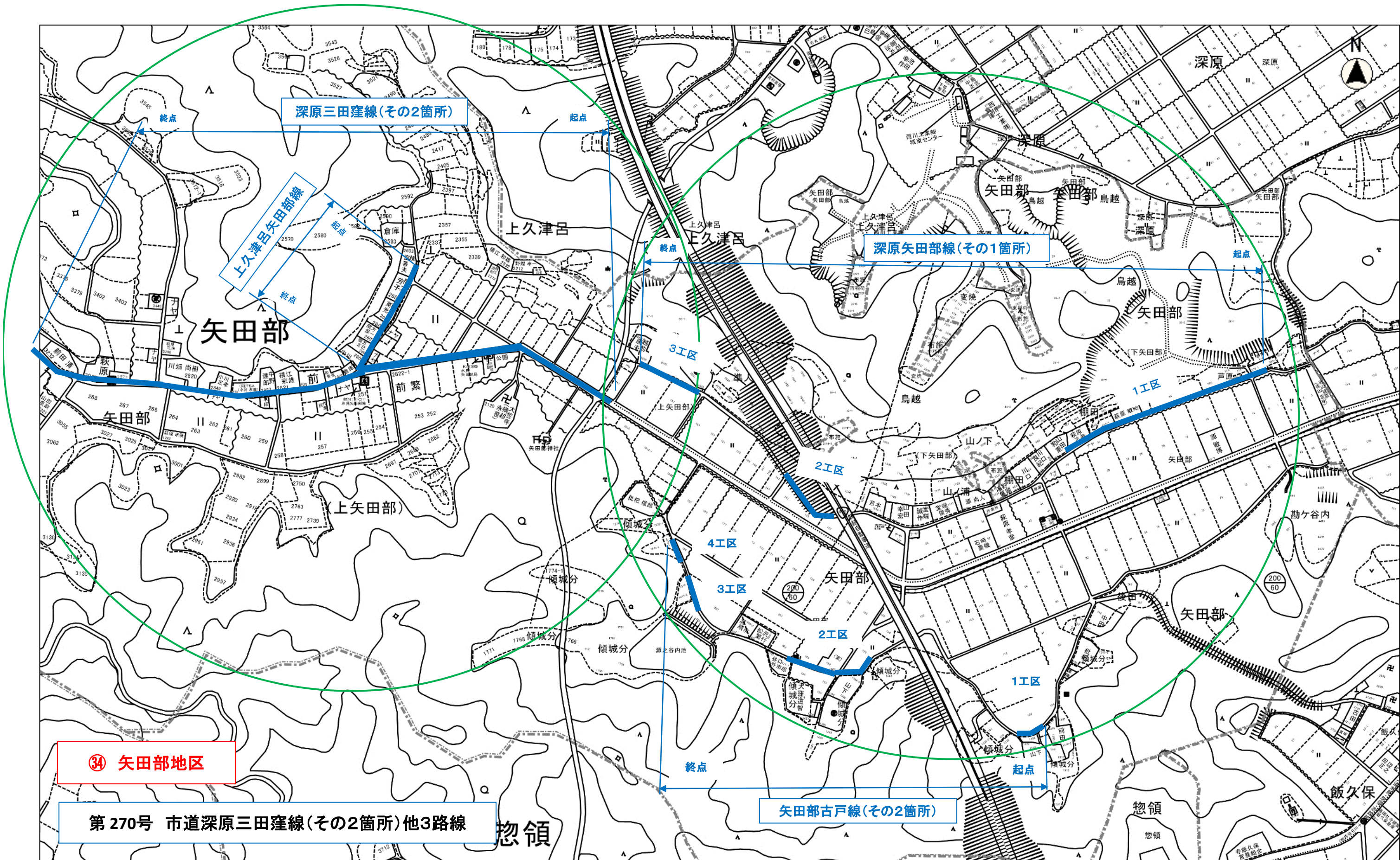


部長	課長	総括担当	設計	精算	
設 計 書 番 号			事 業 名	現年公共土木施設災害復旧事業(補助・能登半島地震関連)	
令和 8 年 度					
工 事 設 計 書					
国災6年第270号 市道深原三田窪線(その2箇所)他3路線道路災害復旧工事					
設 計 金 額 円 (内消費税額 円)					
施 工 位 置	氷 見 市 矢 田 部 地 内				
工 期	当 初 着 工	令 和 8 年 月 日	変 更 着 工	令 和 年 月 日	
	当 初 竣 工	令 和 9 年 3 月 1 9 日	変 更 竣 工	令 和 年 月 日	

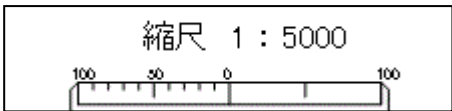
全体位置図



位置番号	工事番号	路線名	施工位置
1	270	市道深原三田窪線(その2箇所)他3路線(積算その1)	矢田部
2	270	市道深原三田窪線(その2箇所)他3路線(積算その2)	矢田部



直径 1 k m 範囲



下水道災害重複箇所 青

国災6年第270号 市道深原三田窪線(その2箇所)他3路線道路災害復旧工事

氷 見 市

矢田部

地 内

円

(内消費税

円)

工 期 令 和 8 年 月 日 ～ 令 和 9 年 3 月 1 9 日

《 工事概要 》

復旧延長

L= 1,813.1 m

盛土工

N= 1 式

アスファルト舗装工

A= 6,694 m2

国災 6 年第 2 7 0 号 市道深原三田窪線（その 2 箇所）他 3 路線道路災害復旧工事 特記仕様書

第 1 条 工事の内容

1 目 的

この工事は、公共土木施設災害復旧事業として道路災害復旧工事を行うものである。

2 工事施工場所

氷見市 矢田部 地内

3 工事概要

設計図書のとおり。

第 2 条 現場条件・施工条件等

- 1 丁張りの確認等必要に応じて、関係者（近隣等）の立会いを求めるものとする。その際の協議内容を記録として提出するものとする。
- 2 公道からの出入り等工事期間中の交通対策等については、工事の着手に先立ち道路管理者及び警察署に届出を行い、必要な措置を講じなければならない。また、生活道路、作業道路の確保、安全対策について関係者と十分協議しなければならない。その際の協議内容を記録として施工計画書に添付するものとする
- 3 工事箇所に存在する地下埋設物については、工事の着手に先立ち地下埋設物管理者と綿密な連絡をとり十分協調を保つとともに、工事の施工方法、埋設物の防護方法等について協議して施工しなければならない。この協議の記録を、書面をもって監督員に報告しなければならない。
- 4 湧水及び用排水については、利用状況を把握し、現況機能の確保及び処理方針を検討し、書面をもって監督員に報告しなければならない。この、検討結果により設計内容と差異が生じる場合は、監督員に協議しその指示を仰ぐものとする。
- 5 近隣、近接他工事との施工時期、施工区域について当該工事の受注者と十分な協議調整を行い、書面をもって監督員に報告しなければならない。それに伴う工程の変更があるときは、速やかに監督員に協議しその指示を仰ぐものとする。
- 6 苦情・要望等があった場合、書面をもって監督員に報告しなければならない。ただし緊急を要する場合は、書面に先立って口頭での報告を優先するものとする。

第 3 条 建設リサイクル法の対象建設工事 （建設リサイクル法の対象建設工事の場合）

- 1 本工事は、建設工事に係る資源の再資源化等に関する法律（以下「建設リサイクル法」という。）の対象建設工事であり、特定建設資材について分別解体等及び再資源化等を実施するものとする。
- 2 受注者は、建設リサイクル法 1 2 条に基づき、施工計画書に以下の内容を明記し、監督員へ説明するものとする。
 - ・解体工事である場合は、解体する建築物等の構造
 - ・新築工事等である場合は、使用する特定建設資材の種類

- ・工事着手の時期及び工程の概要
- ・分別解体等の計画
- ・解体工事である場合は、解体する建築物等に用いられた建設資材の量の見込み

3 本工事における特定建設資材の分別解体等・再資源化等については、以下の積算条件を設定しているが、工事請負契約書「6 解体工事に要する費用等」に定める事項は契約締結時に発注者と請負者の間で確認されるものであるため、発注者が積算上条件明示した以下の事項と別の方法であった場合でも変更の対象としない。

ただし、工事発注後に明らかになった事情により、予定した条件により難しい場合は、監督員と協議するものとする。

①分別解体等の方法

工程ごとの作業内容及び解体工法	工程	作業内容	分別解体等の方法 (解体工事のみ)
	①仮設	仮設工事 ☐ 有 ☐ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	②土工	土工事 ☒ 有 ☐ 無	☐ 手作業 ☒ 手作業・機械作業の併用
	③基礎	基礎工事 ☐ 有 ☐ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	④本体構造	本体構造の工事 ☒ 有 ☐ 無	☐ 手作業 ☒ 手作業・機械作業の併用
	⑤本体付属品	本体付属品の工事 ☐ 有 ☐ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	⑥その他 ()	その他の工事 ☐ 有 ☐ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用

②再資源化等をする特定建設資材廃棄物の種類及び再資源化施設の場所

特定建設資材廃棄物の種類	再資源化施設の場所	運搬距離	工事番号
アスファルト殻	氷見市上田子	7.0km	第270号
アスファルト殻	氷見市上田子	6.1km	第270号

※上記②については積算上の明示条件であり、再資源化施設を指定するものではない。

なお、受注者の提示する施設と異なる場合においても設計変更の対象としない。

ただし、施設の受入が困難な場合等、受注者の責によるものでない事項についてはこの限りではない。

- 4 受注者は、特定建設資材の分別解体等・再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法 18 条に基づき、以下の事項を書面に記載し、監督員に報告する。なお、書面は「建設リサイクルガイドライン（富山県土木部）（平成 14 年 6 月）」に定めた様式 1〔再生資源利用計画書（実施書）〕及び様式 2〔再生資源利用促進計画書（実施書）〕を兼ねるものとする。
- ・再資源化が完了した年月日
 - ・再資源化をした施設の名称及び所在地
 - ・再資源化に要した費用
- 5 受注者は、再資源化施設において適正に処分されていることが確認できる書類（マニフェスト等）を監督員に提示するとともに、運搬、処理を委託する場合は、産業廃棄物処理業者との委託契約書を提示するものとする。また、処理の一連の流れを証するものとして完成時に以下の書類を提出するものとする。
- ① 廃材の積込写真（車番、最大積載量が確認できるもの : 対象 抽出）
 - ② 仮置がある場合は、仮置場への搬入状況及び処分地へ搬出する際の廃材積込写真（車番、最大積載量が確認できるもの : 対象 抽出）
 - ③ 処分地への搬入状況（処分地がわかるもの : 抽出）

第 4 条 再生材の利用（砕石を使用する工事の場合）

次表の基礎材、路盤材には再生砕石を使用するものとする。品質については、「コンクリート副産物の再利用に関する用途別暫定品質基準（案）」に基づくものとする。

なお、再生砕石の入手が困難な場合は、監督員と協議のうえ砕石（新材）に変更できるものとする。

工 種	品 種	使用箇所	
舗装工	RC-40	下層路盤材	

第 5 条 舗装切断作業時に発生する排水の処理

舗装切断作業に伴い、切断機械から発生する排水については、排水吸引機能を有する切断機械等により回収し、適正に処理すること。当該排水の処理に関し、排水量に変更が生じた場合、受注者は排水量等を取りまとめの上、監督員と協議を行い契約変更の対象とする。

第 6 条 請負代金内訳書の提出について

受注者は、請負代金内訳書を作成し、工事請負契約締結後 7 日以内に発注者に提出すること。

第 7 条 工事書類の簡素化の試行について

- 1 本工事は、工事書類の簡素化を目的とした試行対象工事である。
- 2 試行は、工事書類の簡素化試行要領（案）（令和 8 年 4 月富山県土木部）に基づき実施するものとする。
- 3 これらに定められていない場合は監督員と協議するものとする。

第8条 現場代理人兼務要件について

本工事における現場代理人の別工事との兼務について、兼務できる工事の件数は5件まで（同工種の場合に限る。工種が異なる場合は3件まで、災害復旧工事以外の工事は、他の発注機関の工事を含め2件まで）とする。

ただし、兼務する工事に他の発注機関の工事が含まれる場合、その発注機関に兼務が可能か否か事前に確認し、承認を受けるものとする。

第9条 週休2日工事（発注者指定型（現場閉所））

- 1 本工事は、週単位の週休2日（土日完全週休2日の現場閉所）に取り組むこととする。
- 2 工事の実施にあたっては、「週休2日工事」試行要領（令和8年6月 富山県土木部）に基づくものとする。

第10条 余裕期間制度（フレックス方式）対象工事

- 1 本工事は、円滑な工事施工体制の確保を図るため、全体工期の範囲内で受注者が工事の始期及び終期を設定することができる工事であり、氷見市建設工事に係る余裕期間制度（フレックス方式）試行要領に 基づき実施するものとする。
- 2 工事の始期の期限は、契約締結日の翌日から 90日以内、工事の終期の期限は、9年3月19日 とする。
- 3 受注者は、工事の始期後14日以内に施工計画書を発注者に提出するものとする。
- 4 受注者は、受注時のコリンズ（CORINS）への登録については、工事の始期後10日（休日を除く。）以内 に登録するものとする。
- 5 受注者は、工事の始期後に速やかに、退職金制度届出書を発注者に提出するものとする。
- 6 余裕期間内に行う資機材の準備及び、技能労働者の手配などの準備等に必要な現地への立入り（工事着手以外の行為とする）については、発注者に了解を得るとともに関係法令等に基づく必要な手続きを行うものとする。
- 7 受注者が工事の始期及び終期を設定する場合、契約締結前に工事の始終期通知書により工事の始期及び終期を担当部署に通知するものとする。
- 8 その他この特記仕様書に記載のないことについては、氷見市建設工事に係る余裕期間制度（フレックス方式）試行要領によるものとする。

第11条 概算数量発注

本工事は、概算数量で発注するものである。受注者は設計図書に基づき工事現場を照査し、その結果を監督員に報告するものとする。

第12条 遠隔地からの建設資材の調達に係る設計変更の試行

次の資材については、以下の調達地域等から調達することを想定しているが、安定的な確保を図るために、当該調達地域等以外から調達せざるを得ない場合には、事前に監督員と工事打合簿により協議するものとする。また、購入費用及び輸送費等に要した費用について、証明書類（実際の取引伝票等）を監督員に提出するものとし、その費用について設計変更することとする。

なお、受注者の責めに帰すべき事由による増加費用については、設計変更の対象としない。

受注者から提出された資料に虚偽の申告があった場合については、法的措置及び指名停止等の措置を行う場合がある。

資 材 名	規 格	調達地域等
碎石	RC-40 M-30	氷見地区

資 材 名	規 格	調達地域等
アスファルト合材	密粒度 AC 20FA AC13	氷見地区

第 13 条 労働者確保に関する積算方法の試行工事

本工事は、「共通仮設費（率分）のうち営繕費」及び「現場管理費のうち労務管理費」の下記に示す費用（以下「実績変更対象費」という。）について、工事実施にあたって不足する技術者や技能者を広域的に確保せざるを得ず、契約締結後、労働者確保に要する方策に変更が生じ、土木工事標準積算基準書の金額相当では適正な工事の実施が困難になった場合に、実績変更対象費の支出実績を踏まえて設計変更することができる試行工事である。

営 繕 費：労働者送迎費、宿泊費、借上費（宿泊費、借上費については労働者確保に係るものに限る。）

労務管理費：募集及び解散に要する費用、賃金以外の食事、通勤等に要する費用

2 本工事の予定価格の算出の基礎とした設計額（土木工事標準積算基準書に基づき算出した額）における実績変更対象費の割合は次のとおりである。

1）共通仮設費（率分）に占める実績変更対象費（労働者送迎費、宿泊費、借上 費）の割合：11.25%

2）現場管理費に占める実績変更対象費（募集及び解散に要する費用、賃金以外の食事、通勤等に要する費用）の割合：1.27%

3 契約締結後、実績変更対象費の設計変更が必要となった場合、受注者は、速やかに「実績変更対象費に係る実施計画書」（様式 1）を提出し、監督員と協議を行う。「実績変更対象費に係る実施計画書」（様式 1）には労働者確保に係る契約時点の費用に、地域外からの労働者確保に必要な費用の見込み額（税抜き）を加え記載する。

第 14 条 1 日未満で完了する作業の積算（アスファルト舗装工）

1 「1 日未満で完了する作業の積算」（以下、「1 日未満積算基準」と言う。）は変更積算のみに適用する。

2 受注者は、施工パッケージ型積算と実際の施工にかかった費用に乖離があった場合に、1 日未満積算基準の適用について協議の発議を行うことができる。

3 同一作業員の作業が他工種の作業との組合せで 1 日以上となる場合には、1 日未満積算基準は適用しない。

4 受注者は、協議に当たって、1 日未満積算基準に該当することを示す書面その他協議に必要となる根拠資料として日報（施工内容・施工数量・作業時間を記入したもの）及び実際の費用がわかる資料（見積書、契約書、請求書等）等を監督員に提出すること。実際の費用がわかる資料（見積書、契約書、請求書等）により、施工パッケージ型積算基準との乖離が確認できない場合には、1 日未満積算基準は適用しない。

4 受注者の責によらず、交通等の制約により日々の作業量が制約される場合、別途考慮出来るものとする。

第 15 条 その他

その他、定めがない事項について疑義が生じた場合は、その都度監督員に報告し協議するものとする。

総括情報表

頁0-0001

事務所 設計書名 変更回数	1001 道路課 実施設計書 0	当初	
適用単価 適用単価地区 単価適用年月日	1 実施単価 06 氷見地区 0-08.08.15(0)		
諸経費体系	1 公共		
	当 世 代	前 世 代	
前払率 諸経費工種 労務費補正 電力区分 施工地域区分 寒冷地区分 緊急工事区分 契約保証区分 現場環境改善費 週休2日工事補正 消費税率 (%)	40 08 舗装 01 割増なし 01 臨時高圧電力 11 一般交通影響有り(2) 01 補正なし 00 通常 01 金銭的保証 00 計上しない 00 計上しない 10		

本工事費内訳表

頁0-0002

	費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
本工事費							X1000
道路改良							Y1601
道路土工							Y260103
掘削工							Y36010301
	掘削 土砂 小規模						SP2001 0 A=1, B=5, E=7
残土処理工		970	m3				施工 第0-0001号表 Y36010305
	土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)						SP2002 0 A=2, B=5, C=1, D=1, M=7
		970	m3				施工 第0-0002号表
	処分費等						#0044
	公共用残土仮置場（搬入）						TST16 0
		1,160	m3				

氷 見 市

本工事費内訳表

頁0-0003

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
構造物撤去工						Y260112
構造物取壊し工						Y36011202
舗装版切断						Y4601120216
舗装版切断 アスファルト舗装版			式			SP4028 0 A=1, B=1, E=1
	100		m			施工 第0-0003号表
舗装版破碎						Y4601120202
			式			
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等 無し						SP4027 0 A=1, B=1, C=1, D=4, F=1, H=1
	3,800		m2			施工 第0-0004号表
運搬処理工						Y36011217
舗装切断排水運搬費 2tダンプトラック運搬						S5099 0 A=1, B=0.05, C=100.0, E=3.3, F=1
	1		式			施工 第0-0005号表
殻運搬 舗装版破碎 機械積込(小規模土工)						SP2081 0 A=3, B=4, C=1, L=9
	170		m3			施工 第0-0006号表

氷 見 市

本工事費内訳表

頁0-0004

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
処分費等						#0044
As舗装切断排水						TAC13 0
	0.5	t				
アスファルト廃材処理費						TAK23 0
	170	m3				
舗装						Y1602
舗装工						Y260202
アスファルト舗装工（車道部）						Y36020203
下層路盤（車道・路肩部）						Y4602020301
			式			
下層路盤（車道・路肩部） 全仕上り厚200mm						SP4002 0 A=200, B=1, C=3, D=1, E=1
	2,900	m2				施工 第0-0007号表
上層路盤（車道・路肩部）						Y4602020302
			式			

氷 見 市

本工事費内訳表

頁0-0005

費目・工種・施工名称など		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
	上層路盤（車道・路肩部） 全仕上り厚100mm						SP4004 0 A=2, D=100, E=1, H=1, J=1, N=1, P=1
		2,900	m2				施工 第0-0008号表
表層(車道・路肩部)							Y4602020304
				式			
	表層（車道・路肩部） 1層当り平均仕上り厚50mm						SP4007 0 A=4, B=50, C=1, D=3, E=5, G=1, I=1, K=1, M=1, N=1
		2,900	m2				施工 第0-0009号表
アスファルト舗装工（歩道部）							Y36020203
路盤(歩道部)							Y4602020308
				式			
	下層路盤（歩道部） 全仕上り厚100mm						SP4003 0 A=100, B=1, C=3, D=1
		998	m2				施工 第0-0010号表
表層(歩道部)							Y4602020312
				式			
	表層（歩道部） 1層当り平均仕上り厚30mm						SP4009 0 A=3, B=30, C=1, D=2, F=1, G=1, H=1
		998	m2				施工 第0-0011号表
直接工事費							

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
共通仮設費 (率分)							
				式			
共通仮設費計							
純工事費							
現場管理費							
				式			
現場管理費計							
工事原価							
一般管理費等							
				式			
工事価格							
消費税等相当額							
				式			

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
請負対象工事費							
工事価格計							
消費税等相当額計							
請負対象工事費計				式			

施 工 内 訳 表

SP2001

施工 第0-0001号表

[名 称] 掘削 [規格1] 土砂 機械構成比： 27.65% 労務構成比： 61.34% 材料構成比： 11.01% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1,342.7			[規格2] 小規模 1 m3 当り		
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ	27.65%		バックホウ		MHS107
特殊運転手	61.34%		運転手（特殊） 東京単価		R2002
軽油 (パトロール)	11.01%		軽油 東京単価 パトロール給油		T3002
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=7 標準			B=5 上記以外(小規模)		

SP2002

施 工 内 訳 表

施工 第0-0002号表

[名 称] 土砂等運搬			1 m3 当り		
[規格1] 小規模			[規格2] 土砂(岩塊・玉石混り土含む)		
機械構成比： 25.12%			標準単価： 2,012.5		
労務構成比： 63.12%			市場単価構成比： 0.00%		
材料構成比： 11.76%					
代 表 機 労 材 規 格		構 成 比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)
ダンプトラック		25.12%		ダンプトラック	M1331
一般運転手		63.12%		運転手 (一般) 東京単価	R2015
軽油 (パトロール)		11.76%		軽油 東京単価 パトロール給油	T3002
積算単価				積算単価	EP001
A=2 小規模				B=5 バックホウ バケット容量0.28m3	
C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む)				D=1 DID区間 無し	
M=7 5.0km以下					

施 工 内 訳 表

SP4028

施工 第0-0003号表

[名 称] 舗装版切断			[規格 2]			1	m	当り
[規格 1] アスファルト舗装版								
機械構成比： 14.40%			労務構成比： 58.90%			材料構成比： 26.70%		
						市場単価構成比： 0.00%		
						標準単価： 731.83		
代 表 機 労 材 規 格		構 成 比	単 価	代 表 機 労 材 規 格 (東京地区)		単 価 (東京地区)	備 考	
コンクリートカッタ		9.80%		コンクリートカッタ			M2001	
その他(機械)				その他(機械)			EK009	
特殊作業員		20.20%		特殊作業員 東京単価			R2005	
土木一般世話役 一般施工		10.89%		土木一般世話役 東京単価			R2008	
普通作業員		9.00%		普通作業員 東京単価			R2006	
その他(労務)				その他(労務)			ER009	
ダイヤモンドブレード 径45cm		22.47%		コンクリートカッタ (ブレード) 東京単価 径18インチ			T3670	
ガソリン JIS2号レギュラ		2.88%		ガソリン 東京単価 レギュラー スタンド			T3004	
その他(材料)				その他(材料)			EZ009	
積算単価				積算単価			EP001	
A=1 E=1	アスファルト舗装版 全ての費用			B=1	15cm以下			

SP4027

施 工 内 訳 表

施工 第0-0004号表

[名 称] 舗装版破碎			1 m2 当り		
[規格1] アスファルト舗装版			[規格2] 障害等 無し		
機械構成比： 12.28%			標準単価： 227.41		
労務構成比： 81.66%			市場単価構成比： 0.00%		
材料構成比： 6.06%					
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ賃料 クローラ型〔後方超小旋回型〕山積 0.45m3(	12.28%		バックホウ (クローラ型) 東京単価〔後方超小旋回型〕 バケット容量0. 4 5 m 3		T7255
土木一般世話役 一般施工	29.51%		土木一般世話役 東京単価		R2008
特殊運転手	27.76%		運転手 (特殊) 東京単価		R2002
普通作業員	24.39%		普通作業員 東京単価		R2006
軽油 (パトロール)	6.06%		軽油 東京単価 パトロール給油		T3002
積算単価			積算単価		EP001
A=1 アスファルト舗装版 C=1 騒音振動対策 不要 F=1 積込作業 有り			B=1 障害等 無し D=4 15cm以下 H=1 割引有り (バックホ 後方超小旋回型 0.45m3)		

S5099

施 工 内 訳 表

施工 第0-0005号表

頁0-0012

[名 称] 舗装切断排水運搬費					
[規格1] 2tダンプトラック運搬			[規格2]		
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ダンプトラック運転 (機-22)		日			S1032
＊ ＊単位当り＊ ＊	1	式			
A=1 当初 C=100 舗装版切断延長 1 (m) F=1 良好			B=0.05 E=3.3	アスファルト又はコンクリートの切断平均深さ t (m) 片道運搬距離 L (km)	

施 工 内 訳 表

頁0-0014

SP4002

施工 第0-0007号表

[名 称] 下層路盤（車道・路肩部） [規格1] 全仕上り厚200mm			[規格2]		
機械構成比： 5.50% 労務構成比： 18.62% 材料構成比： 75.88%			市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1,337.9		
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
モータグレーダ	3.81%		モータグレーダ		MHB601
ロードローラ 質量10～12t	0.47%		ロードローラ 東京単価 [マカダム] 運転質量10t		T7300
タイヤローラ賃料 普通・排対型（2011年規制）質量13t	0.46%		タイヤローラ 東京単価 運転質量13～14t		T7388
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊運転手	8.20%		運転手（特殊） 東京単価		R2002
普通作業員	3.00%		普通作業員 東京単価		R2006
特殊作業員	2.68%		特殊作業員 東京単価		R2005
土木一般世話役 一般施工	2.17%		土木一般世話役 東京単価		R2008
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生砕石 RC-40	74.09%		クラッシャラン 東京単価 C-40 平均仕上がり厚 150mm		T4090
軽油 (パトロール)	1.55%		軽油 東京単価 パトロール給油		T3002

氷 見 市

施 工 内 訳 表

SP4002

施工 第0-0007号表

[名 称] 下層路盤（車道・路肩部）			1 m2 当り		
[規格1] 全仕上り厚200mm			[規格2]		
機械構成比： 5.50% 労務構成比： 18.62% 材料構成比： 75.88%			市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1,337.9		
代 表 機 労 材 規 格		構 成 比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単 価(東京地区)
その他(材料)				その他(材料)	EZ009
積算単価				積算単価	EP001
A=200	全仕上り厚（mm）			B=1	1層施工
C=3	再生碎石 RC-40			D=1	割引有り（マカダムローラ 質量10 t）
E=1	割引有り（タイヤローラ 普通型 質量13～14t）				

施 工 内 訳 表

SP4004

施工 第0-0008号表

[名 称] 上層路盤（車道・路肩部） [規格1] 全仕上り厚100mm			[規格2]		
機械構成比： 11.39%			標準単価： 646.43		
労務構成比： 38.57%			1 m2 当り		
材料構成比： 50.04%			市場単価構成比： 0.00%		
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
モータグレーダ	7.88%		モータグレーダ		MHB601
ロードローラ 質量10～12t	0.98%		ロードローラ 東京単価 [マカダム] 運転質量10 t		T7300
タイヤローラ賃料 普通・排対型（2011年規制）質量13 t	0.96%		タイヤローラ 東京単価 運転質量13～14 t		T7388
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊運転手	16.98%		運転手（特殊） 東京単価		R2002
普通作業員	6.21%		普通作業員 東京単価		R2006
特殊作業員	5.55%		特殊作業員 東京単価		R2005
土木一般世話役 一般施工	4.51%		土木一般世話役 東京単価		R2008
その他(労務)			その他(労務)		ER009
粒調碎石 M30	46.32%		再生粒度調整碎石 東京単価 RM-40 平均仕上がり厚 150mm		T4050
軽油 (パトロール)	3.21%		軽油 東京単価 パトロール給油		T3002

施工内訳表

[illegible]

施 工 内 訳 表

SP4007

施工 第0-0009号表

[名 称] 表層（車道・路肩部） [規格1] 1層当り平均仕上り厚50mm 機械構成比： 1.32% 労務構成比： 10.25% 材料構成比： 88.43%			[規格2] 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1,891.8		
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
アスファルトフィニッシャ賃料 [ホイール型] 舗装幅2.3～6.0m	0.84%		アスファルトフィニッシャ 東京単価 [ホイール型] 舗装幅2.3～6.0m		T7249
タイヤローラ賃料 普通・排対型（2011年規制）質量13 t	0.13%		タイヤローラ 東京単価 運転質量13～14 t		T7388
ロードローラ 質量10～12t	0.13%		ロードローラ 東京単価 [マカダム] 運転質量10 t		T7300
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.69%		普通作業員 東京単価		R2006
特殊運転手	2.07%		運転手（特殊） 東京単価		R2002
特殊作業員	2.05%		特殊作業員 東京単価		R2005
土木一般世話役 一般施工	0.73%		土木一般世話役 東京単価		R2008
その他(労務)			その他(労務)		ER009
アスファルト合材 再生材入り 密粒度 AC 20FA	80.48%		密粒度アスコン（20） 東京単価 平均仕上がり厚 50mm		T3926
アスファルト乳剤 PK-3	7.39%		アスファルト乳剤 東京単価 PK-3 プライムコート用		T3019

施 工 内 訳 表

頁0-0019

SP4007

施工 第0-0009号表

[名 称] 表層 (車道・路肩部)			1 m2 当り		
[規格 1] 1層当り平均仕上り厚50mm			[規格 2]		
機械構成比: 1.32% 労務構成比: 10.25% 材料構成比: 88.43%			市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,891.8		
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格 (東京地区)	単価 (東京地区)	備 考
軽油 (パトロール)	0.47%		軽油 東京単価 パトロール給油		T3002
その他 (材料)			その他 (材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=4 3.0m超 C=1 密粒度アスファルト混合物 E=5 密粒度 AC 20FA			B=50 1層当り平均仕上り厚 (mm) D=3 プライムコート PK-3 G=1 全ての費用		
I=1 割引有り (アスファルトフィニッシュ ホイール型 2.3~6.0m) M=1 割引有り (マカダムローラ 質量10 t)			K=1 割引有り (タイヤローラ 普通型 質量13~14t) N=1 アスファルト合材小口割増なし		

施 工 内 訳 表

SP4003

施工 第0-0010号表

頁0-0020

[名 称] 下層路盤 (歩道部)			[規格 2]		
[規格 1] 全仕上り厚100mm			1 m2 当り		
機械構成比: 4.82%			労務構成比: 76.32%		
材料構成比: 18.86%			市場単価構成比: 0.00%		
			標準単価: 889.38		
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格 (東京地区)	単価 (東京地区)	備 考
小型バックホウ	2.88%		小型バックホウ		MHS199
振動ローラ賃料	1.71%		振動ローラ (舗装用) 東京単価 [搭乗・コンバインド式] 運転質量 3 ~ 4 t		T7284
その他 (機械)			その他 (機械)		EK009
特殊運転手	27.48%		運転手 (特殊) 東京単価		R2002
特殊作業員	16.13%		特殊作業員 東京単価		R2005
普通作業員	15.97%		普通作業員 東京単価		R2006
土木一般世話役 一般施工	13.11%		土木一般世話役 東京単価		R2008
その他 (労務)			その他 (労務)		ER009
再生砕石 RC-40	16.70%		再生クラッシュラン 東京単価 R C - 4 0 平均仕上がり厚 100mm		T4090
軽油 (パトロール)	2.06%		軽油 東京単価 パトロール給油		T3002
その他 (材料)			その他 (材料)		EZ009

氷 見 市

施 工 内 訳 表

SP4003

施工 第0-0010号表

[名 称] 下層路盤 (歩道部)			1 m2 当り		
[規格 1] 全仕上り厚100mm			[規格 2]		
機械構成比： 4.82%			標準単価： 889.38		
労務構成比： 76.32%			市場単価構成比： 0.00%		
材料構成比： 18.86%					
代 表 機 労 材 規 格		構 成 比	単 価	代 表 機 労 材 規 格 (東京地区)	単 価 (東京地区)
積算単価				積算単価	備 考
A=100 全仕上り厚 (mm)				B=1 1層施工	
C=3 再生砕石 RC-40				D=1 割引有り (振動ローラ 搭乗・コンバインド式 3～4t)	

施 工 内 訳 表

頁0-0022

SP4009

施工 第0-0011号表

[名 称] 表層 (歩道部)			1 m2 当り		
[規格 1] 1層当り平均仕上り厚30mm			[規格 2]		
機械構成比: 3.62%			標準単価: 1,548.1		
労務構成比: 24.35%			市場単価構成比: 0.00%		
材料構成比: 72.03%					
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格 (東京地区)	単価 (東京地区)	備 考
アスファルトフィニッシャ	2.88%		アスファルトフィニッシャ		MHS800
振動ローラ賃料	0.36%		振動ローラ (舗装用) 東京単価 [搭乗・コンバインド式] 運転質量 3 ~ 4 t		T7284
その他 (機械)			その他 (機械)		EK009
普通作業員	9.20%		普通作業員 東京単価		R2006
特殊作業員	6.16%		特殊作業員 東京単価		R2005
特殊運転手	4.17%		運転手 (特殊) 東京単価		R2002
土木一般世話役 一般施工	2.21%		土木一般世話役 東京単価		R2008
その他 (労務)			その他 (労務)		ER009
アスファルト合材 再生材入り 密粒度 AC 13	62.59%		再生密粒度アスコン (1 3) 東京単価 平均仕上がり厚 40mm		T3921
アスファルト乳剤 PK-3	9.03%		アスファルト乳剤 東京単価 P K - 3 プライムコート用		T3019
軽油 (パトロール)	0.37%		軽油 東京単価 パトロール給油		T3002

氷 見 市

施 工 内 訳 表

SP4009

施工 第0-0011号表

[名 称] 表層 (歩道部)			1 m2 当り		
[規格 1] 1層当り平均仕上り厚30mm			[規格 2]		
機械構成比： 3.62%			標準単価： 1,548.1		
労務構成比： 24.35%			市場単価構成比： 0.00%		
材料構成比： 72.03%					
代 表 機 労 材 規 格		構 成 比	単 価	代 表 機 労 材 規 格 (東京地区)	単 価 (東京地区)
その他 (材料)				その他 (材料)	EZ009
積算単価				積算単価	EP001
A=3	1.4m以上			B=30	1層当り平均仕上り厚 (mm)
C=1	密粒度 AC 13			D=2	プライムコート PK-3
F=1	全ての費用			G=1	割引有り (振動ローラ 搭乗・コンパイル式 3～4t)
H=1	アスファルト合材小口割増なし				

機 労 材 集 計 表

頁0-0024

項番	単価 コード	集計 区分	単 価 値	数量累計	単 価 名 称	集 計 区 分 名 称
1	K2541	198			タイヤ損耗費及び修理費	消耗品費
2	M1021	191			ダンプトラック	運搬機械等損料
3	M1021	191			ダンプトラック	運搬機械等損料
4	M1331	191			ダンプトラック	運搬機械等損料
5	M2001	193			コンクリートカッタ	路盤舗装等損料
6	MHB601	193			モータグレーダ	路盤舗装等損料
7	MHS107	190			バックホウ	掘削積込機損料
8	MHS199	190			小型バックホウ	掘削積込機損料
9	MHS800	193			アスファルトフィニッシャ	路盤舗装等損料
10	R2002	18			特殊運転手	特殊運転手
11	R2005	11			特殊作業員	特殊作業員
12	R2006	12			普通作業員	普通作業員
13	R2008	25			土木一般世話役	一般土木世話役
14	R2015	19			一般運転手	一般運転手
15	T3002	66			軽油	軽油
16	T3004	65			ガソリン	ガソリン
17	T3019	78			アスファルト乳剤	アス乳剤
18	T3670	198		0	ダイヤモンドブレード	消耗品費
19	T3921	71		0	アスファルト合材 再生材入り	密粒度 13
20	T3926	72		0	アスファルト合材 再生材入り	密粒13～20F
21	T4050	53		0	粒調砕石	粒度調整砕石
22	T4090	52		0	再生砕石	クラッシャラン
23	T4090	52		0	再生砕石	クラッシャラン
24	T7249	44			アスファルトフィニッシャ賃料	建設機械賃料
25	T7255	44			バックホウ賃料	建設機械賃料
26	T7284	44			振動ローラ賃料	建設機械賃料
27	T7388	44			タイヤローラ賃料	建設機械賃料
28	TAC13	189		0.5	As舗装切断排水	投棄料
29	TAK23	189		170	アスファルト廃材処理費	投棄料
30	TST16	189		1,160	公共用残土仮置場（搬入）	投棄料
31	WXXXX	966				
32	WXXXX	968				

総括情報表

頁0-0001

事務所 設計書名 変更回数	1001 道路課 実施設計書 0	当初	
適用単価 適用単価地区 単価適用年月日	1 実施単価 06 氷見地区 0-08.08.15(0)		
諸経費体系	1 公共		
	当 世 代	前 世 代	
前払率 諸経費工種 労務費補正 電力区分 施工地域区分 寒冷地区分 緊急工事区分 契約保証区分 現場環境改善費 週休2日工事補正 消費税率 (%)	40 08 舗装 01 割増なし 01 臨時高圧電力 11 一般交通影響有り(2) 01 補正なし 00 通常 01 金銭的保証 00 計上しない 00 計上しない 10		

本工事費内訳表

頁0-0002

	費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
本工事費							X1000
道路改良							Y1601
道路土工							Y260103
道路土工							Y36010301
	掘削 土砂 小規模						SP2001 0 A=1, B=5, E=7
保護路肩		870	m3				施工 第0-0001号表 Y31010102
	盛土 施工方法 上記以外(小規模) 土砂						SP2014 0 A=5, B=1
		32	m3				施工 第0-0002号表
	法面整形 盛土部 法面締固め 無し						SP2027 0 A=1, B=2, C=2, D=1, E=1
		130	m2				施工 第0-0003号表
残土処理工							Y36010305

本工事費内訳表

頁0-0003

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)						SP2002 0 A=2, B=5, C=1, D=1, M=8
	840		m3			施工 第0-0004号表
処分費等						#0044
公共用残土仮置場（搬入）						TST07 0
	1,090		m3			
構造物撤去工						Y260112
構造物撤去工						Y36011202
舗装版切断						Y4601120216
			式			
舗装版切断 アスファルト舗装版						SP4028 0 A=1, B=1, E=1
	97		m			施工 第0-0005号表
舗装版破碎						Y4601120202
			式			
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等 無し						SP4027 0 A=1, B=1, C=1, D=4, F=1, H=1
	2,690		m2			施工 第0-0006号表

氷 見 市

本工事費内訳表

頁0-0004

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
運搬処理工						Y36011217
舗装切断排水運搬費 2tダンプトラック運搬						S5099 0 A=1, B=0.05, C=97.3, E=2.4, F=1
	1		式			施工 第0-0007号表
殻運搬 舗装版破碎 機械積込(小規模土工)						SP2081 0 A=3, B=4, C=1, L=9
	135		m3			施工 第0-0008号表
処分費等						#0044
As舗装切断排水						TAC13 0
	0.5		t			
アスファルト廃材処理費						TAK23 0
	135		m3			
舗装						Y1602
舗装工						Y260202
アスファルト舗装工(車道部)						Y36020203

本工事費内訳表

頁0-0005

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
下層路盤(車道・路肩部)						Y4602020301
			式			
下層路盤 (車道・路肩部) 全仕上り厚200mm						SP4002 0 A=200, B=1, C=3, D=1, E=1
	2,900	m2				施工 第0-0009号表
上層路盤(車道・路肩部)						Y4602020302
			式			
上層路盤 (車道・路肩部) 全仕上り厚100mm						SP4004 0 A=2, D=100, E=1, H=1, J=1, N=1, P=1
	2,830	m2				施工 第0-0010号表
表層(車道・路肩部)						Y4602020304
			式			
表層 (車道・路肩部) 1層当り平均仕上り厚50mm						SP4007 0 A=4, B=50, C=1, D=3, E=5, G=1, I=1, K=1, M=1, N=1
	2,790	m2				施工 第0-0011号表
直接工事費						
共通仮設費 (率分)						
			式			
共通仮設費計						

氷 見 市

本工事費内訳表

頁0-0006

	費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
純工事費							
現場管理費							
現場管理費計				式			
工事原価							
一般管理費等							
工事価格				式			
消費税等相当額							
請負対象工事費				式			
工事価格計							

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
消費税等相当額計							
				式			
請負対象工事費計							

施 工 内 訳 表

SP2001

施工 第0-0001号表

[名 称] 掘削 [規格1] 土砂			[規格2] 小規模			1	m3	当り
機械構成比： 27.65%		労務構成比： 61.34%		材料構成比： 11.01%		市場単価構成比： 0.00%		標準単価： 1,342.7
代 表 機 労 材 規 格		構 成 比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)		単 価(東京地区)		備 考
バックホウ		27.65%		バックホウ				MHS107
特殊運転手		61.34%		運転手（特殊） 東京単価				R2002
軽油 (パトロール)		11.01%		軽油 東京単価 パトロール給油				T3002
積算単価				積算単価				EP001
A=1 土砂 E=7 標準				B=5 上記以外(小規模)				

施 工 内 訳 表

SP2014

施工 第0-0002号表

[名 称] 盛土			1 m3 当り		
[規格1] 施工方法 上記以外(小規模)			[規格2] 土砂		
機械構成比: 9.23%			標準単価: 4,309.4		
労務構成比: 86.75%			市場単価構成比: 0.00%		
材料構成比: 4.02%					
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ	8.67%		バックホウ		MHS130
ランマ	0.56%		タンパ及びランマ		M1232
普通作業員	49.78%		普通作業員 東京単価		R2006
特殊作業員	19.28%		特殊作業員 東京単価		R2005
特殊運転手	17.69%		運転手 (特殊) 東京単価		R2002
軽油 (パトロール)	3.17%		軽油 東京単価 パトロール給油		T3002
ガソリン JIS2号レギュラ	0.85%		ガソリン 東京単価 レギュラー スタンド		T3004
積算単価			積算単価		EP001
A=5 上記以外(小規模)			B=1 土砂		

施 工 内 訳 表

SP2027

施工 第0-0003号表

[名 称] 法面整形			1 m2 当り		
[規格1] 盛土部			[規格2] 法面締固め 無し		
機械構成比： 11.31%			標準単価： 475.98		
労務構成比： 76.24%			市場単価構成比： 0.00%		
材料構成比： 12.45%					
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ賃料	11.31%		バックホウ (クローラ型) 東京単価 バケット容量0.8m3		T7279
普通作業員	33.80%		普通作業員 東京単価		R2006
特殊運転手	28.83%		運転手 (特殊) 東京単価		R2002
土木一般世話役 一般施工	13.61%		土木一般世話役 東京単価		R2008
軽油 (パトロール)	12.45%		軽油 東京単価 パトロール給油		T3002
積算単価			積算単価		EP001
A=1 盛土部 C=2 現場制約 無し E=1 割引有り (バックホウ バケット容量0.8m3)			B=2 法面締固め 無し D=1 粘性土、砂及び砂質土、粘性土		

施 工 内 訳 表

SP2002

施工 第0-0004号表

頁0-0011

[名 称] 土砂等運搬			[規格2] 土砂(岩塊・玉石混り土含む)		
[規格1] 小規模			標準単価 : 2,213.7		
機械構成比 : 25.12%			市場単価構成比 : 0.00%		
労務構成比 : 63.12%			材料構成比 : 11.76%		
代 表 機 労 材 規 格		構 成 比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単 価(東京地区)
ダンプトラック		25.12%		ダンプトラック	M1331
一般運転手		63.12%		運転手 (一般) 東京単価	R2015
軽油 (パトロール)		11.76%		軽油 東京単価 パトロール給油	T3002
積算単価				積算単価	EP001
A=2	小規模			B=5	バックホウ バケット容量0.28m3
C=1	土砂(岩塊・玉石混り土含む)			D=1	DID区間 無し
M=8	6.0km以下				

施 工 内 訳 表

SP4028

施工 第0-0005号表

[名 称] 舗装版切断			[規格 2]			1	m	当り
[規格 1] アスファルト舗装版								
機械構成比： 14.40%			労務構成比： 58.90%			材料構成比： 26.70%		
						市場単価構成比： 0.00%		
						標準単価： 731.83		
代 表 機 労 材 規 格		構 成 比	単 価	代 表 機 労 材 規 格 (東京地区)		単 価 (東京地区)	備 考	
コンクリートカッタ		9.80%		コンクリートカッタ			M2001	
その他(機械)				その他(機械)			EK009	
特殊作業員		20.20%		特殊作業員 東京単価			R2005	
土木一般世話役 一般施工		10.89%		土木一般世話役 東京単価			R2008	
普通作業員		9.00%		普通作業員 東京単価			R2006	
その他(労務)				その他(労務)			ER009	
ダイヤモンドブレード 径45cm		22.47%		コンクリートカッタ (ブレード) 東京単価 径18インチ			T3670	
ガソリン JIS2号レギュラ		2.88%		ガソリン 東京単価 レギュラー スタンド			T3004	
その他(材料)				その他(材料)			EZ009	
積算単価				積算単価			EP001	
A=1 E=1	アスファルト舗装版 全ての費用			B=1	15cm以下			

施 工 内 訳 表

SP4027

施工 第0-0006号表

[名 称] 舗装版破碎			1 m2 当り		
[規格1] アスファルト舗装版			[規格2] 障害等 無し		
機械構成比： 12.28%			標準単価： 227.41		
労務構成比： 81.66%			市場単価構成比： 0.00%		
材料構成比： 6.06%					
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ賃料 クローラ型 [後方超小旋回型] 山積 0.45m3(	12.28%		バックホウ (クローラ型) 東京単価 [後方超小旋回型] バケット容量0. 4 5 m 3		T7255
土木一般世話役 一般施工	29.51%		土木一般世話役 東京単価		R2008
特殊運転手	27.76%		運転手 (特殊) 東京単価		R2002
普通作業員	24.39%		普通作業員 東京単価		R2006
軽油 (パトロール)	6.06%		軽油 東京単価 パトロール給油		T3002
積算単価			積算単価		EP001
A=1 アスファルト舗装版 C=1 騒音振動対策 不要 F=1 積込作業 有り			B=1 障害等 無し D=4 15cm以下 H=1 割引有り (バックホ 後方超小旋回型 0.45m3)		

S5099

施 工 内 訳 表

施工 第0-0007号表

頁0-0014

[名 称] 舗装切断排水運搬費					
[規格1] 2tダンプトラック運搬			[規格2]		
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ダンプトラック運転 (機-22)		日			S1032
単位当り	1	式			
A=1 当初 C=97.3 舗装版切断延長 1 (m) F=1 良好			B=0.05 アスファルト又はコンクリートの切断平均深さ t (m) E=2.4 片道運搬距離 L (km)		

施 工 内 訳 表

SP4002

施工 第0-0009号表

[名 称] 下層路盤（車道・路肩部） [規格1] 全仕上り厚200mm			[規格2]		
機械構成比： 5.50%			標準単価： 1,337.9		
労務構成比： 18.62%			1 m2 当り		
材料構成比： 75.88%			市場単価構成比： 0.00%		
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
モータグレーダ	3.81%		モータグレーダ		MHB601
ロードローラ 質量10～12t	0.47%		ロードローラ 東京単価 [マカダム] 運転質量10 t		T7300
タイヤローラ賃料 普通・排対型（2011年規制）質量13 t	0.46%		タイヤローラ 東京単価 運転質量13～14 t		T7388
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊運転手	8.20%		運転手（特殊） 東京単価		R2002
普通作業員	3.00%		普通作業員 東京単価		R2006
特殊作業員	2.68%		特殊作業員 東京単価		R2005
土木一般世話役 一般施工	2.17%		土木一般世話役 東京単価		R2008
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生砕石 RC-40	74.09%		クラッシャラン 東京単価 C-40 平均仕上がり厚 150mm		T4090
軽油 (パトロール)	1.55%		軽油 東京単価 パトロール給油		T3002

施 工 内 訳 表

SP4002

施工 第0-0009号表

[名 称] 下層路盤（車道・路肩部）			1 m2 当り		
[規格1] 全仕上り厚200mm			[規格2]		
機械構成比： 5.50% 労務構成比： 18.62% 材料構成比： 75.88%			市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1,337.9		
代 表 機 労 材 規 格		構 成 比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単 価(東京地区)
その他(材料)				その他(材料)	EZ009
積算単価				積算単価	EP001
A=200	全仕上り厚（mm）			B=1	1層施工
C=3	再生碎石 RC-40			D=1	割引有り（マカダムローラ 質量10 t）
E=1	割引有り（タイヤローラ 普通型 質量13～14t）				

施 工 内 訳 表

SP4004

施工 第0-0010号表

[名 称] 上層路盤（車道・路肩部） [規格1] 全仕上り厚100mm			[規格2]		
機械構成比： 11.39%			標準単価： 646.43		
労務構成比： 38.57%			1 m2 当り		
材料構成比： 50.04%			市場単価構成比： 0.00%		
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
モータグレーダ	7.88%		モータグレーダ		MHB601
ロードローラ 質量10～12t	0.98%		ロードローラ 東京単価 [マカダム] 運転質量10 t		T7300
タイヤローラ賃料 普通・排対型（2011年規制）質量13 t	0.96%		タイヤローラ 東京単価 運転質量13～14 t		T7388
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊運転手	16.98%		運転手（特殊） 東京単価		R2002
普通作業員	6.21%		普通作業員 東京単価		R2006
特殊作業員	5.55%		特殊作業員 東京単価		R2005
土木一般世話役 一般施工	4.51%		土木一般世話役 東京単価		R2008
その他(労務)			その他(労務)		ER009
粒調碎石 M30	46.32%		再生粒度調整碎石 東京単価 RM-40 平均仕上がり厚 150mm		T4050
軽油 (パトロール)	3.21%		軽油 東京単価 パトロール給油		T3002

施工 第0-0010号表

氷見市

施 工 内 訳 表

SP4007

施工 第0-0011号表

[名 称] 表層（車道・路肩部） [規格1] 1層当り平均仕上り厚50mm 機械構成比： 1.32% 労務構成比： 10.25% 材料構成比： 88.43%			[規格2] 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1,891.8		
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
アスファルトフィニッシャ賃料 [ホイール型] 舗装幅2.3～6.0m	0.84%		アスファルトフィニッシャ 東京単価 [ホイール型] 舗装幅2.3～6.0m		T7249
タイヤローラ賃料 普通・排対型（2011年規制）質量13 t	0.13%		タイヤローラ 東京単価 運転質量13～14 t		T7388
ロードローラ 質量10～12t	0.13%		ロードローラ 東京単価 [マカダム] 運転質量10 t		T7300
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.69%		普通作業員 東京単価		R2006
特殊運転手	2.07%		運転手（特殊） 東京単価		R2002
特殊作業員	2.05%		特殊作業員 東京単価		R2005
土木一般世話役 一般施工	0.73%		土木一般世話役 東京単価		R2008
その他(労務)			その他(労務)		ER009
アスファルト合材 再生材入り 密粒度 AC 20FA	80.48%		密粒度アスコン（20） 東京単価 平均仕上がり厚 50mm		T3926
アスファルト乳剤 PK-3	7.39%		アスファルト乳剤 東京単価 PK-3 プライムコート用		T3019

施 工 内 訳 表

SP4007

施工 第0-0011号表

[名 称] 表層 (車道・路肩部)			1 m2 当り		
[規格 1] 1層当り平均仕上り厚50mm			[規格 2]		
機械構成比： 1.32% 労務構成比： 10.25% 材料構成比： 88.43%			市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1,891.8		
代 表 機 労 材 規 格		構 成 比	単 価	代 表 機 労 材 規 格 (東京地区)	単 価 (東京地区)
軽油 (パトロール)		0.47%		軽油 東京単価 パトロール給油	T3002
その他 (材料)				その他 (材料)	EZ009
積算単価				積算単価	EP001
A=4	3.0m超			B=50	1層当り平均仕上り厚 (mm)
C=1	密粒度アスファルト混合物			D=3	プライムコート PK-3
E=5	密粒度 AC 20FA			G=1	全ての費用
I=1	割引有り (アスファルトフィニッシャ ホイール型2.3～6.0m)			K=1	割引有り (タイヤローラ 普通型 質量13～14t)
M=1	割引有り (マカダムローラ 質量10 t)			N=1	アスファルト合材小口割増なし

機 労 材 集 計 表

頁0-0022

項番	単価 コード	集計 区分	単 価 値	数量累計	単 価 名 称	集 計 区 分 名 称
1	K2541	198			タイヤ損耗費及び修理費	消耗品費
2	M1021	191			ダンプトラック	運搬機械等損料
3	M1021	191			ダンプトラック	運搬機械等損料
4	M1232	193			ランマ	路盤舗装等損料
5	M1331	191			ダンプトラック	運搬機械等損料
6	M2001	193			コンクリートカッタ	路盤舗装等損料
7	MHB601	193			モータグレーダ	路盤舗装等損料
8	MHS107	190			バックホウ	掘削積込機損料
9	MHS130	190			バックホウ	掘削積込機損料
10	R2002	18			特殊運転手	特殊運転手
11	R2005	11			特殊作業員	特殊作業員
12	R2006	12			普通作業員	普通作業員
13	R2008	25			土木一般世話役	一般土木世話役
14	R2015	19			一般運転手	一般運転手
15	T3002	66			軽油	軽油
16	T3004	65			ガソリン	ガソリン
17	T3019	78			アスファルト乳剤	アス乳剤
18	T3670	198		0	ダイヤモンドブレード	消耗品費
19	T3926	72		0	アスファルト合材 再生材入り	密粒13～20F
20	T4050	53		0	粒調碎石	粒度調整碎石
21	T4090	52		0	再生碎石	クラッシュラン
22	T7249	44			アスファルトフィニッシュ賃料	建設機械賃料
23	T7255	44			バックホウ賃料	建設機械賃料
24	T7279	44			バックホウ賃料	建設機械賃料
25	T7388	44			タイヤローラ賃料	建設機械賃料
26	TAC13	189		0.5	As舗装切断排水	投棄料
27	TAK23	189		135	アスファルト廃材処理費	投棄料
28	TST07	189		1,090	公共用残土仮置場（搬入）	投棄料
29	WXXXX	966				
30	WXXXX	968				

工 事 数 量 総 括 表

工事区分(レベル1)	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量増減	摘要
工種(レベル2)						
種別(レベル3)						
細別(レベル4)						
市道深原三田窪線(その2箇所)他3路線 (積算その1)		式		1		
道路土工		式		1		
掘削		m3		970		
残土処理工		式		1		
土砂等運搬		m3		970		
残土処分	公共残土仮置場	m3		1160		
構造物撤去工		式		1		
舗装版切断工		式		1		
舗装版切断	As,t≤150	m		100		
舗装版破碎工		式		1		
舗装版破碎	As,t≤150	m2		3800		
運搬処分工		式		1		
運搬処分	As舗装切断排水	t		0.5		
	As殻	m3		170		
舗装工		式		1		
アスファルト舗装工(車道部)		式		1		
下層路盤	再生碎石RC-40,t=200	m2		2900		
上層路盤	粒調碎石M-30,t=100	m2		2900		
表層	密粒度AC20FA(再生材入),t=50	m2		2900		3.0m<W
アスファルト舗装工(歩道部)		式		1		
路盤	再生碎石RC-40,t=100	m2		998		
表層	密粒度AC13(再生材入),t=30	m2		998		

工 事 数 量 集 計 表

工事区分(レベル1)		規格	単位	深原三田窪線 (その2箇所)	上久津呂矢田部線	合計	摘要
工種(レベル2)							
種別(レベル3)							
細別(レベル4)							
市道深原三田窪線(その2箇所)他3路線 (積算その1)			式	1	1	1	
道路土工			式	1	1	1	
掘削			m3	744.0	222.5	966.5	
残土処理工			式	1	1	1	
土砂等運搬			m3	744.0	222.5	966.5	
残土処分			公共残土仮置場	m3	892.8	267.0	1159.8
構造物撤去工			式	1	1	1	
舗装版切断工			式	1	1	1	
舗装版切断			As,t≤150	m	63.9	36.1	100.0
舗装版破碎工			式	1	1	1	
舗装版破碎			As,t≤150	m2	3167.1	637.3	3804.4
運搬処分工			式	1	1	1	
運搬処分			As舗装切断排水	t	0.10	0.05	0.2
			As殻	m3	138.4	31.9	170.3
舗装工			式	1	1	1	
アスファルト舗装工(車道部)			式	1	1	1	
下層路盤			再生碎石RC-40,t=200	m2	2190.5	712.7	2903.2
上層路盤			粒調碎石M-30,t=100	m2	2190.5	712.7	2903.2
表層			密粒度AC20FA(再生材入),t=50	m2	2190.5	712.7	2903.2
アスファルト舗装工(歩道部)			式	1	—	1	3.0m<W
路盤			再生碎石RC-40,t=100	m2	998.2	—	998.2
表層			密粒度AC13(再生材入),t=30	m2	998.2	—	998.2

材料数量計算書

市道深原三田窪(その2箇所)

N=1.0式当り

細別	規格	算式	数量	単位	摘要
【道路土工】					
掘削		(A区間) $0.3 \times 33.5 + 0.2 \times (114.2 + 208.0)$ $+ 0.3 \times 52.5 + 0.1 \times 77.2 + 0.3 \times 46.7 =$ 111.97 (B区間) $0.3 \times 239.4 + 1.2 \times 175.0 + 1.4 \times 159.6$ $+ 0.3 \times (11.3 + 7.8 + 22.0 + 34.4) + 0.05 \times 21.67 =$ 528.99 (C区間) $1.4 \times 73.6 =$ 103.04 計 744.00	744.0	m ³	
残土処理工	土砂等運搬	744.00	744.0	m ³	
	残土処分	$744.00 \times 1.2 =$ 892.80	892.8	m ³	
【構造物撤去工】					
舗装版切断	As, t ≤ 150	(A区間) $2.9 + 14.8 + 6.8 + 11.5 + 4.0 =$ 40.00 (B区間) $6.3 + 3.4 + 3.6 + 5.3 + 5.3 =$ 23.90 計 63.90	63.9	m	
舗装版破碎	As, t=50	(A区間) $52.5 + 46.7 =$ 99.20 (B区間) $239.4 + 4.00 \times 175.0 + 4.60 \times 159.6$ $+ 11.3 + 7.8 + 22.0 + 34.4 - 21.67 =$ 1,727.39 (C区間) $4.65 \times 73.6 =$ 342.24 小計 2,168.83	3,167.1	m ²	
	As, t=30	(A区間) $2.95 \times 33.5 + 2.10 \times 114.2 + 2.80 \times 208.0 + 77.2 =$ 998.25 小計 998.25			
		計 3,167.08			
舗装切断排水 運搬処分	As	$0.023 \times 0.05 \times 63.90 \times 1.3 =$ 0.10	0.10	t	
殻運搬処分	As	$2,168.83 \times 0.05 + 998.25 \times 0.03 =$ 138.39	138.4	m ³	

【舗装工】					
(車道舗装)					
下層路盤工	再生碎石RC-40 t=200	(A区間) 52.5+46.7= 99.20 (B区間) 239.4+4.00×175.0+4.60×159.6 +11.3+7.8+22.0+34.4= 1,749.06 (C区間) 4.65×73.6= 342.24 計 2,190.50	2,190.5	m ²	
上層路盤工	粒調碎石M-30 t=100	同上 計 2,190.50	2,190.5	m ²	
表層工	密粒度AC20FA (再生材入), t=50	同上 計 2,190.50	2,190.5	m ²	
(歩道舗装)					
路盤工	再生碎石RC-40 t=100	(A区間) 2.95×33.5+2.10×114.2+2.80×208.0+77.2= 998.25	998.2	m ²	
表層工	密粒度AC13 (再生材入), t=30	同上 998.25	998.2	m ²	

材料数量計算書

市道上久津呂矢田部線

N=1.0式当り

細別	規格	算式	数量	単位	摘要
【道路土工】					
掘削		$1.2 \times 163.4 + 0.3 \times 75.4$ $+ 0.05 \times (33.98 + 24.26 + 17.13) =$	222.47	222.5	m ³
残土処理工	土砂等運搬		222.47	222.5	m ³
	残土処分	$222.47 \times 1.2 =$	266.96	267.0	m ³
【構造物撤去工】					
舗装版切断	As, t ≤ 150	$4.2 + 11.6 + 20.3 =$	36.10	36.1	m
舗装版破碎	As, t = 50	$3.9 \times 163.4 + 75.4 - (33.98 + 24.26 + 17.13) =$	637.29	637.3	m ²
舗装切断排水 運搬処分	As	$0.023 \times 0.05 \times 36.10 \times 1.3 =$	0.05	0.05	t
殻運搬処分	As	$637.29 \times 0.05 =$	31.86	31.9	m ³
【舗装工】					
(車道舗装)					
下層路盤工	再生碎石RC-40 t=200	$3.90 \times 163.4 + 75.4 =$	712.66	712.7	m ²
上層路盤工	粒調碎石M-30 t=100	同上	712.66	712.7	m ²
表層工	密粒度AC20FA (再生材入), t=50	同上	712.66	712.7	m ²

工 事 数 量 総 括 表

工事区分(レベル1)	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量増減	摘要
工種(レベル2)						
種別(レベル3)						
細別(レベル4)						
市道深原三田窪線(その2箇所)他3路線(積算その2)		式		1		
道路土工		式		1		
掘削		m3		870		
保護路肩	盛土	m3		32		
	法面整形	m2		130		
残土処理工	土砂等運搬	m3		840		
	残土処分	m3		1090		
構造物撤去工		式		1		
舗装版切断工		式		1		
舗装版切断	As,t≤150	m		97		
舗装版破碎工		式		1		
舗装版破碎	As,t≤150	m2		2690		
運搬処分工		式		1		
運搬処分	As舗装切断排水	t		0.5		
	舗装版破碎,As	m3		135		
舗装工		式		1		
アスファルト舗装工(車道)		式		1		
下層路盤工	再生碎石RC-40,t=200	m2		2900		
上層路盤工	粒調碎石M-30,t=100	m2		2830		
表層工	密粒度AC20FA(再生材入),t=50	m2		2790		3.0m<W

工 事 数 量 集 計 表

工事区分(レベル1)	規格	単位	市道深原矢	市道深原矢	市道深原矢	市道矢田部	市道矢田部	市道矢田部	市道矢田部	合計	摘要
工種(レベル2)			田部線(その	田部線(その	田部線(その	古戸線(その	古戸線(その	古戸線(その	古戸線(その		
種別(レベル3)			1箇所) 1	の1箇所) 2	の1箇所)	の2箇所)	の2箇所)	の2箇所)	の2箇所)		
細別(レベル4)			工区	工区	3工区	1工区	2工区	3工区	4工区		
市道深原三田窪線(その2箇所)他3路線(積算その2)		式	1	1	1	1	1	1	1	1	
道路土工		式	1	1	1	1	1	1	1	1	
掘削		m3	374.4	100.1	93.3	37.6	150.7	87.9	28.6	872.6	
保護路肩	盛土	m3	22.7	—	—	—	—	7.3	2.3	32.3	
	法面整形	m2	97.7	—	—	—	—	21.8	6.8	126.3	
残土処理工	土砂等運搬	m3	349.2	100.1	93.3	37.6	150.7	79.8	26.1	836.8	
	残土処分	m3	419.0	120.1	112.0	45.1	180.9	95.8	31.3	1092.0	
構造物撤去工		式	1	1	1	1	1	1	1	1	
舗装版切断工		式	1	1	1	1	1	1	1	1	
舗装版切断	As,t≤150	m	20.1	15.6	8.8	5.6	32.0	7.6	7.6	97.3	
舗装版破碎工		式	1	1	1	1	1	1	1	1	
舗装版破碎	As,t≤150	m2	1142.2	338.8	321.5	131.6	436.7	258.1	61.2	2690.1	
運搬処分工		式	1	1	1	1	1	1	1	1	
運搬処分	As舗装切断排水	t	0.03	0.02	0.01	0.01	0.05	0.01	0.01	0.14	
	舗装版破碎,As	m3	57.1	16.9	16.1	6.6	21.8	12.9	3.1	134.5	
舗装工		式	1	1	1	1	1	1	1	1	
アスファルト舗装工(車道)		式	1	1	1	1	1	1	1	1	
下層路盤工	再生砕石RC-40,t=200	m2	1234.8	338.8	321.5	131.6	496.9	286.4	90.1	2900.1	
上層路盤工	粒調砕石M-30,t=100	m2	1173.1	338.8	321.5	131.6	496.9	279.1	87.8	2828.8	
表層工	密粒度AC20FA(再生材入),t=50	m2	1142.2	338.8	321.5	131.6	496.9	275.5	86.6	2793.1	3.0m<W

材 料 数 量 計 算 書

市道深原矢田部線(その1箇所)1工区

N=1.0式当り

細別	規格	算式	数量	単位	摘要
【道路土工】					
掘削		$(0.3 \times 3.70) \times 308.7 + 239.5 \times 0.07 + 187.4 \times 0.08 = 374.41$	374.4	m ³	
保護路肩	盛土	$0.04 \times 239.5 + 0.07 \times 187.4 = 22.70$	22.7	m ³	
	法面整形	$0.22 \times 239.5 + 0.24 \times 187.4 = 97.67$	97.7	m ²	
残土処理工	土砂等運搬	$374.41 - 22.70 \div 0.9 = 349.19$	349.2	m ³	
	残土処分	$349.19 \times 1.2 = 419.03$	419.0	m ³	
【構造物撤去工】					
舗装版切断	As, t ≤ 150	$3.7 + 7.7 + 5.0 + 3.7 = 20.10$	20.1	m	CAD計測
舗装版破碎	As, t=50	$3.7 \times 308.7 = 1142.19$	1,142.2	m ²	
舗装切断排水 運搬処分	As	$0.023 \times 0.05 \times 20.10 \times 1.3 = 0.030$	0.03	t	
殻運搬処分	As	$1142.19 \times 0.05 = 57.11$	57.1	m ³	
【舗装工】					
下層路盤工	再生碎石RC-40 t=200	$4.0 \times 308.7 = 1234.80$	1,234.8	m ²	
上層路盤工	粒調碎石M-30 t=100	$3.8 \times 308.7 = 1173.06$	1,173.1	m ²	
表層工	密粒度AC20FA (再生材入), t=50	$3.7 \times 308.7 = 1142.19$	1,142.2	m ²	

材 料 数 量 計 算 書

市道深原矢田部線(その1箇所)2工区

N=1.0式当り

細別	規格	算式	数量	単位	摘要
【道路土工】					
掘削		$1.3 \times 77.0 =$ 100.10	100.1	m ³	
残土処理工	土砂等運搬	100.10	100.1	m ³	
	残土処分	$100.10 \times 1.2 =$ 120.12	120.1	m ³	
【構造物撤去工】					
舗装版切断	As, t ≤ 150	$4.4 + 11.2 =$ 15.60	15.6	m	
舗装版破碎	As, t = 50	$4.4 \times 77.0 =$ 338.80	338.8	m ²	
舗装切断排水 運搬処分	As	$0.023 \times 0.05 \times 8.8 \times 1.3 =$ 0.023	0.02	t	
殻運搬処分	As	$338.80 \times 0.05 =$ 16.94	16.9	m ³	
【舗装工】					
下層路盤工	再生碎石RC-40 t=200	$4.4 \times 77.0 =$ 338.80	338.8	m ²	
上層路盤工	粒調碎石M-30 t=100	$4.4 \times 77.0 =$ 338.80	338.8	m ²	
表層工	密粒度AC20FA (再生材入), t=50	$4.4 \times 77.0 =$ 338.80	338.8	m ²	

材 料 数 量 計 算 書

市道深原矢田部線(その1箇所)3工区

N=1.0式当り

細別	規格	算式	数量	単位	摘要
【道路土工】					
掘削		$0.9 \times 103.7 =$ 93.33	93.3	m ³	
残土処理工	土砂等運搬	93.33	93.3	m ³	
	残土処分	$93.33 \times 1.2 =$ 112.00	112.0	m ³	
【構造物撤去工】					
舗装版切断	As, t ≤ 150	$3.1 + 5.7 =$ 8.80	8.8	m	
舗装版破碎	As, t=50	$3.1 \times 103.7 =$ 321.47	321.5	m ²	図面計測
舗装切断排水 運搬処分	As	$0.023 \times 0.05 \times 8.8 \times 1.3 =$ 0.013	0.01	t	
殻運搬処分	As	$321.47 \times 0.05 =$ 16.07	16.1	m ³	
【舗装工】					
下層路盤工	再生碎石RC-40 t=200	$3.1 \times 103.7 =$ 321.47	321.5	m ²	
上層路盤工	粒調碎石M-30 t=100	$3.1 \times 103.7 =$ 321.47	321.5	m ²	
表層工	密粒度AC20FA (再生材入), t=50	$3.1 \times 103.7 =$ 321.47	321.5	m ²	図面計測

材 料 数 量 計 算 書

市道矢田部古戸線(その2箇所)1工区

N=1.0式当り

細別	規格	算式	数量	単位	摘要
【道路土工】					
掘削		$0.8 \times 47.0 =$ 37.60	37.6	m ³	
残土処理工	土砂等運搬	37.60	37.6	m ³	
	残土処分	$37.60 \times 1.2 =$ 45.12	45.1	m ³	
【構造物撤去工】					
舗装版切断	As, t ≤ 150	$2.8 + 2.8 =$ 5.60	5.6	m	
舗装版破碎	As, t = 50	$2.8 \times 47.0 =$ 131.60	131.6	m ²	
舗装切断排水 運搬処分	As	$0.023 \times 0.05 \times 5.60 \times 1.3 =$ 0.008	0.01	t	
殻運搬処分	As	$131.60 \times 0.05 =$ 6.58	6.6	m ³	
【舗装工】					
下層路盤工	再生碎石RC-40 t=200	$2.8 \times 47.0 =$ 131.60	131.6	m ²	
上層路盤工	粒調碎石M-30 t=100	$2.8 \times 47.0 =$ 131.60	131.6	m ²	
表層工	密粒度AC20FA (再生材入), t=50	$2.8 \times 47.0 =$ 131.60	131.6	m ²	

材 料 数 量 計 算 書

市道矢田部古戸線(その2箇所)2工区

N=1.0式当り

細別	規格	算式	数量	単位	摘要
【道路土工】					
掘削		$1.1 \times 134.3 +$ $0.05 \times (8.32 + 44.0 + 3.64 + 4.29) = 150.74$	150.7	m ³	
残土処理工	土砂等運搬	150.74	150.7	m ³	
	残土処分	$150.74 \times 1.2 = 180.89$	180.9	m ³	
【構造物撤去工】					
舗装版切断	As, t ≤ 150	$3.7 + 3.7 + 7.0 + 17.6 = 32.00$	32.0	m	
舗装版破碎	As, t=50	$3.70 \times 134.30 - 8.32 - 44.0 - 3.64 - 4.29 = 436.66$	436.7	m ²	
舗装切断排水 運搬処分	As	$0.023 \times 0.05 \times 32.00 \times 1.3 = 0.048$	0.05	t	
殻運搬処分	As	$436.66 \times 0.05 = 21.83$	21.8	m ³	
【舗装工】					
下層路盤工	再生碎石RC-40 t=200	$3.70 \times 134.30 = 496.91$	496.9	m ²	
上層路盤工	粒調碎石M-30 t=100	$3.70 \times 134.30 = 496.91$	496.9	m ²	
表層工	密粒度AC20FA (再生材入), t=50	$3.70 \times 134.30 = 496.91$	496.9	m ²	

材 料 数 量 計 算 書

市道矢田部古戸線(その2箇所)3工区

N=1.0式当り

細別	規格	算式	数量	単位	摘要
【道路土工】					
掘削		$1.2 \times 72.5 +$ $0.05 \times (6.44 + 10.98)$	87.87	87.9	m ³
保護路肩	盛土	$0.1 \times 72.5 =$	7.25	7.3	m ³
	法面整形	$0.3 \times 72.5 =$	21.75	21.8	m ²
残土処理工	土砂等運搬	$87.87 - 7.25 \div 0.9 =$	79.82	79.8	m ³
	残土処分	$79.82 \times 1.2 =$	95.78	95.8	m ³
【構造物撤去工】					
舗装版切断	As, t ≤ 150	$3.8 + 3.8 =$	7.60	7.6	m
舗装版破碎	As, t = 50	$3.80 \times 72.5 - 6.44 - 10.98 =$	258.08	258.1	m ²
舗装切断排水 運搬処分	As	$0.023 \times 0.05 \times 7.60 \times 1.3 =$	0.011	0.01	t
殻運搬処分	As	$258.08 \times 0.05 =$	12.90	12.9	m ³
【舗装工】					
下層路盤工	再生碎石RC-40 t=200	$3.95 \times 72.5 =$	286.38	286.4	m ²
上層路盤工	粒調碎石M-30 t=100	$3.85 \times 72.5 =$	279.13	279.1	m ²
表層工	密粒度AC20FA (再生材入), t=50	$3.80 \times 72.5 =$	275.50	275.5	m ²

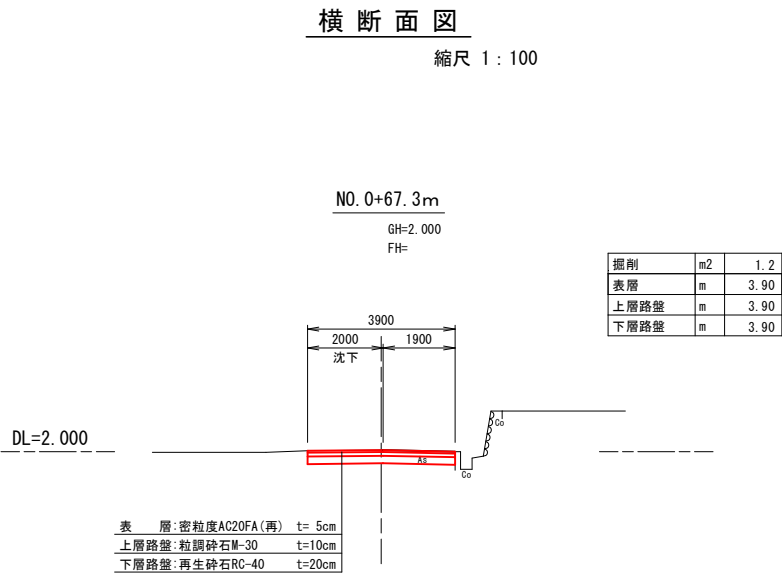
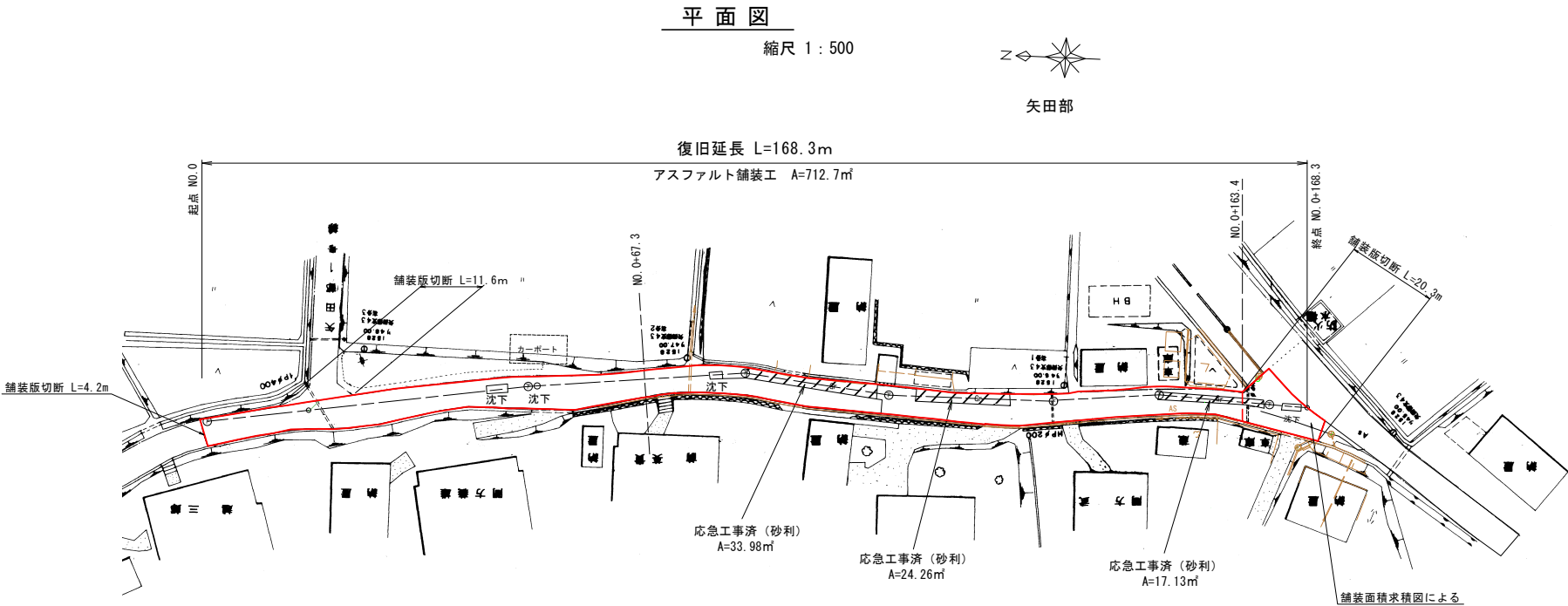
材 料 数 量 計 算 書

市道矢田部古戸線(その2箇所)4工区

N=1.0式当り

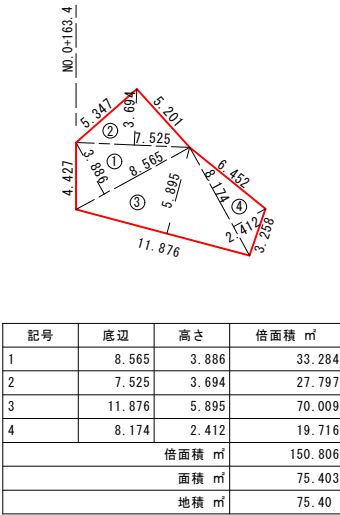
細別	規格	算式	数量	単位	摘要
【道路土工】					
掘削		$1.2 \times 22.8 +$ $0.05 \times 25.46 =$	28.63	28.6	m ³
保護路肩	盛土	$0.1 \times 22.8 =$	2.28	2.3	m ³
	法面整形	$0.3 \times 22.8 =$	6.84	6.8	m ²
残土処理工	土砂等運搬	$28.63 - 2.28 \div 0.9 =$	26.10	26.1	m ³
	残土処分	$26.10 \times 1.2 =$	31.32	31.3	m ³
【構造物撤去工】					
舗装版切断	As, t ≤ 150	$3.8 + 3.8 =$	7.60	7.6	m
舗装版破碎	As, t = 50	$3.80 \times 22.8 - 25.46 =$	61.18	61.2	m ²
舗装切断排水 運搬処分	As	$0.023 \times 0.05 \times 7.60 \times 1.3 =$	0.011	0.01	t
殻運搬処分	As	$61.18 \times 0.05 =$	3.06	3.1	m ³
【舗装工】					
下層路盤工	再生碎石RC-40 t=200	$3.95 \times 22.8 =$	90.06	90.1	m ²
上層路盤工	粒調碎石M-30 t=100	$3.85 \times 22.8 =$	87.78	87.8	m ²
表層工	密粒度AC20FA (再生材入), t=50	$3.80 \times 22.8 =$	86.64	86.6	m ²

上久津呂矢田部線



舗装面積求積図

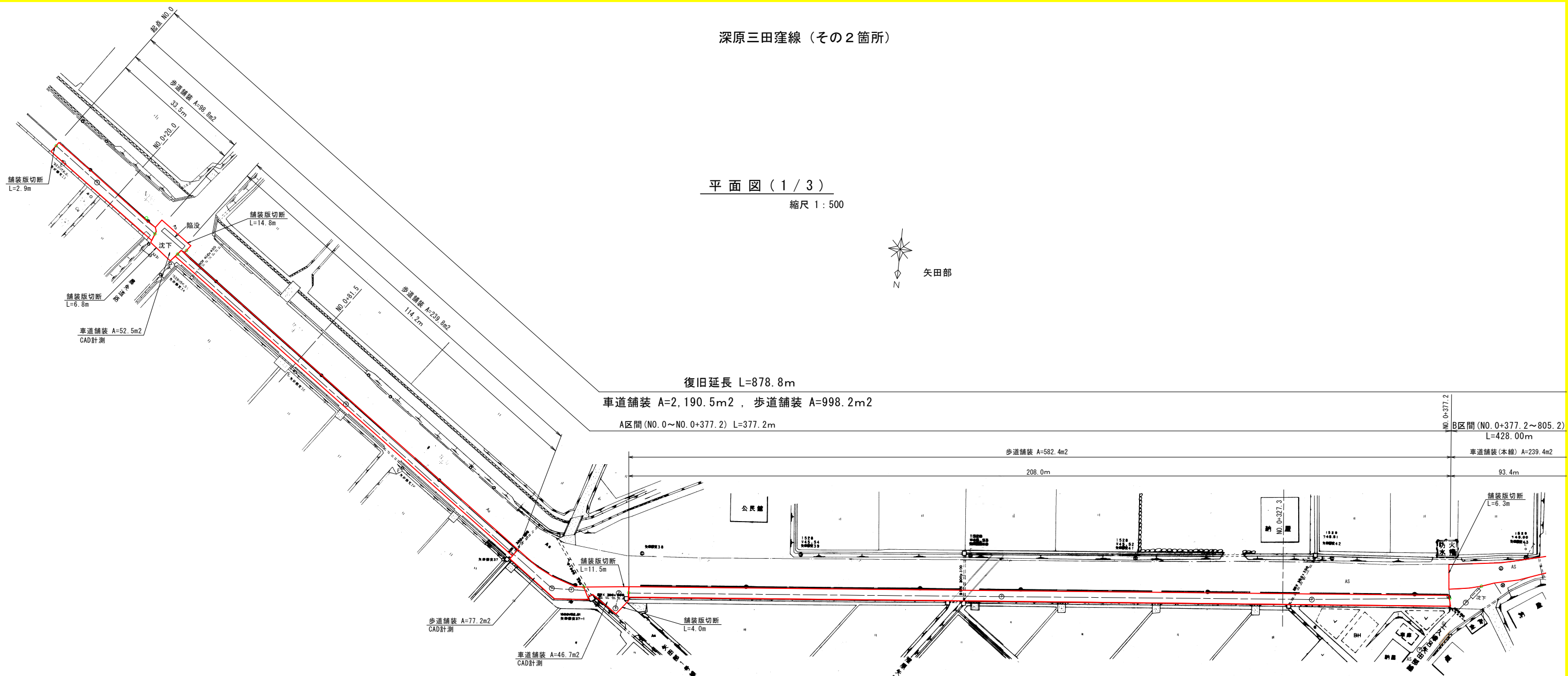
縮尺 1 : 250



実施設計

工事番号	国災6年第270号	道路名	市道上久津呂矢田部線
工事名	道路災害復旧工事	施工箇所	氷見市矢田部地内
図面名称	平面図 横断面図	縮尺	図示
	舗装面積求積図	図面番号	1 / 10
課長	総括担当	主務	設計
氷見市役所			

深原三田窪線（その2箇所）



平面図（1 / 3）
縮尺 1 : 500

復旧延長 L=878.8m
車道舗装 A=2,190.5m²，歩道舗装 A=998.2m²
A区間 (NO. 0～NO. 0+377.2) L=377.2m

横断面図（1 / 3）
縮尺 1 : 100

A区間

車道舗装構成
縮尺 1 : 100

表層:密粒度AC20FA(再) t=5cm
上層路盤:粒調砕石M-30 t=10cm
下層路盤:再生砕石RC-40 t=20cm

実施設計

工事番号	国災6年第270号	道路名	市道深原三田窪線（その2箇所）
工事名	道路災害復旧工事	施工箇所	水見市矢田部地内
図面名称	平面図(1/3) 横断面図(1/3) 車道舗装構成	縮尺	図示
課長	総括担当	図面番号	2 / 10
主務	設計		
氷見市役所			

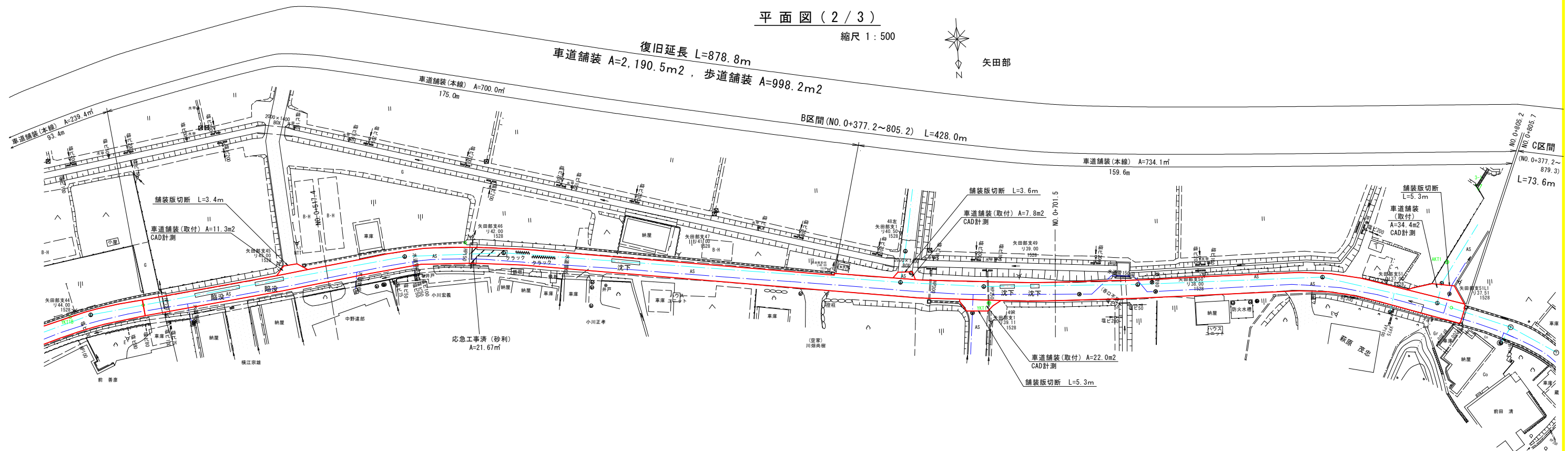
深原三田窪線（その2箇所）

平面图 (2 / 3)

縮尺 1 : 500



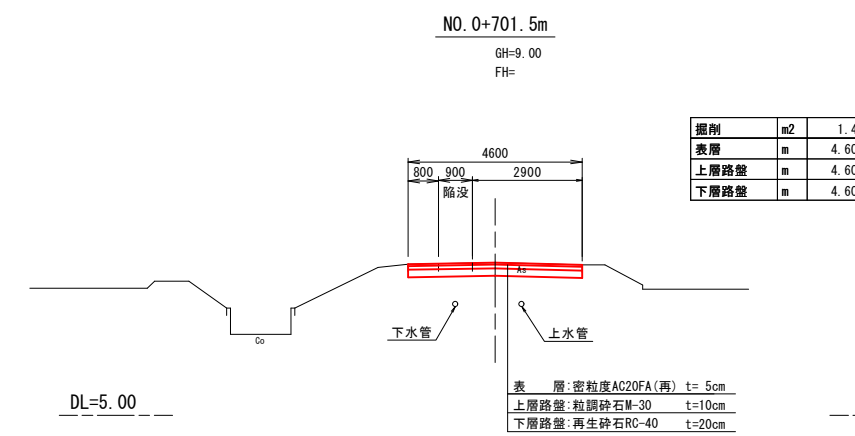
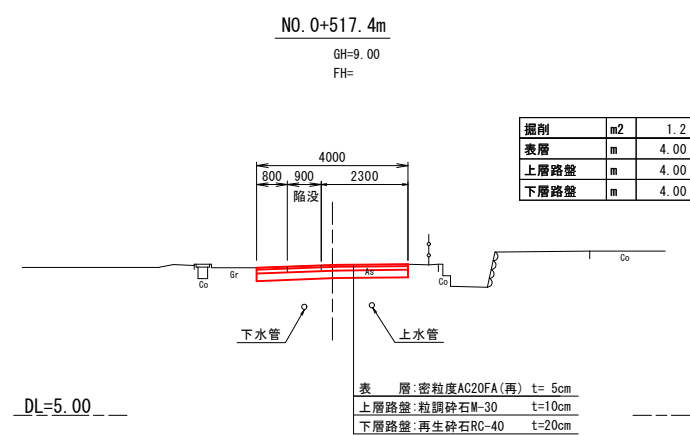
矢田部



横断面図 (2 / 3)

縮尺 1 : 100

B区間



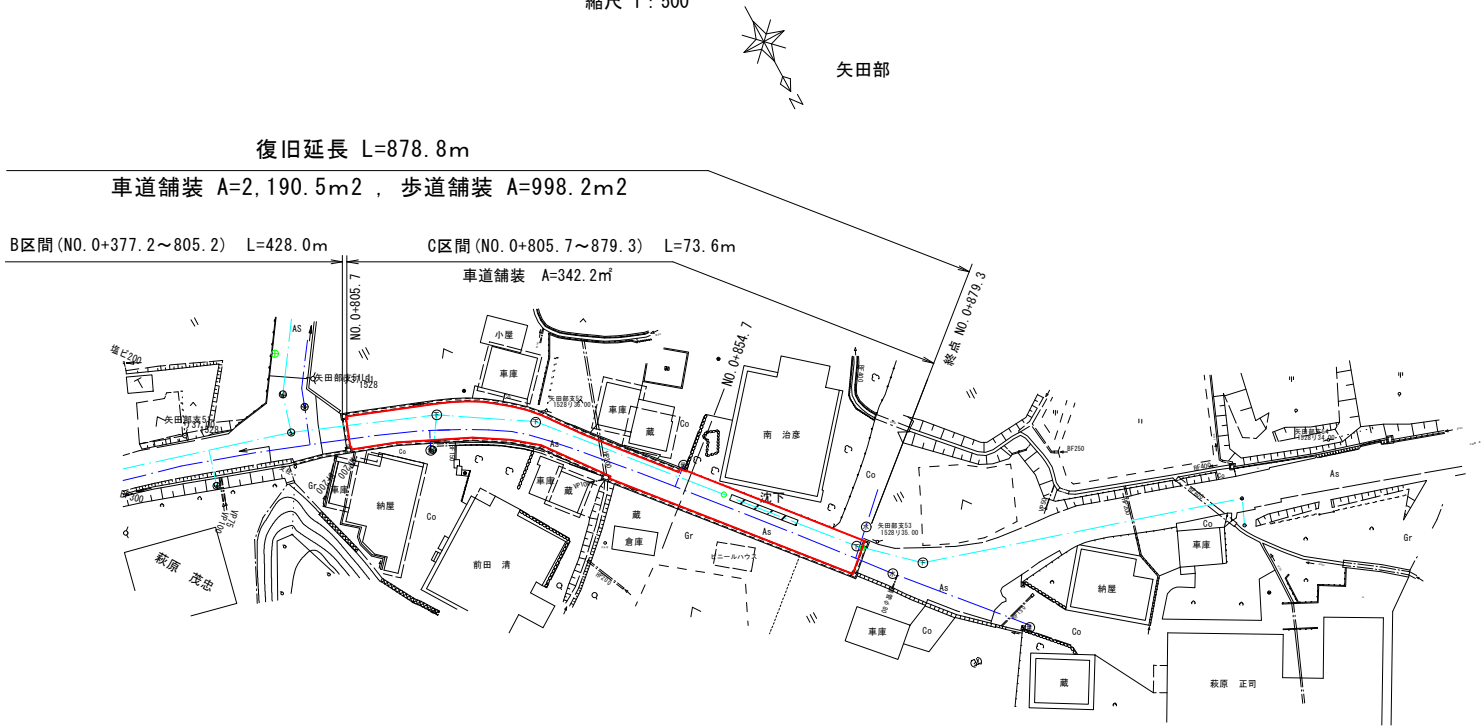
実施設計

工事番号	国災6年第270号	道路名	市道深原三田窪線（その2箇所）
工事名	道路災害復旧工事	施工箇所	水見市矢田部地内
図面名称	平面図(2/3)	縮尺	図示
	横断面図(2/3)	図面番号	3 / 10
課長	総括担当	主務	設計
氷見市役所			

深原三田窪線（その2箇所）

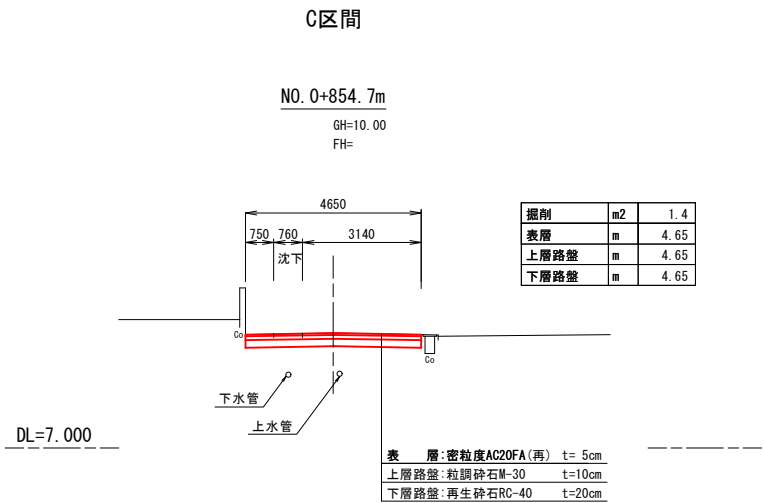
平面図（3 / 3）

縮尺 1：500



横断面図（3 / 3）

縮尺 1：100



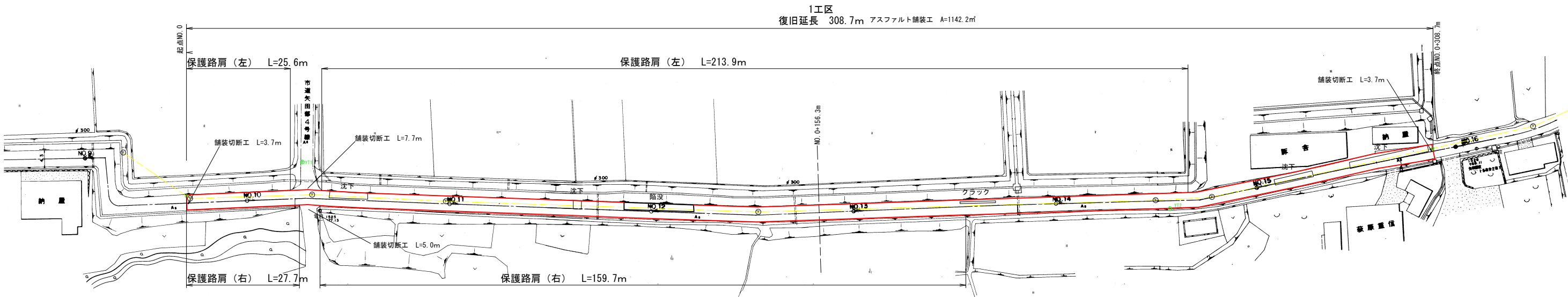
実施設計

工事番号	国災6年第270号	道路名	市道深原三田窪線（その2箇所）
工事名	道路災害復旧工事	施工箇所	氷見市矢田部地内
図面名称	平面図(3/3)	縮尺	図示
	横断面図(3/3)	図面番号	4 / 10
課長	総括担当	主務	設計
氷見市役所			

深原矢田部線（その1箇所） 1 工区

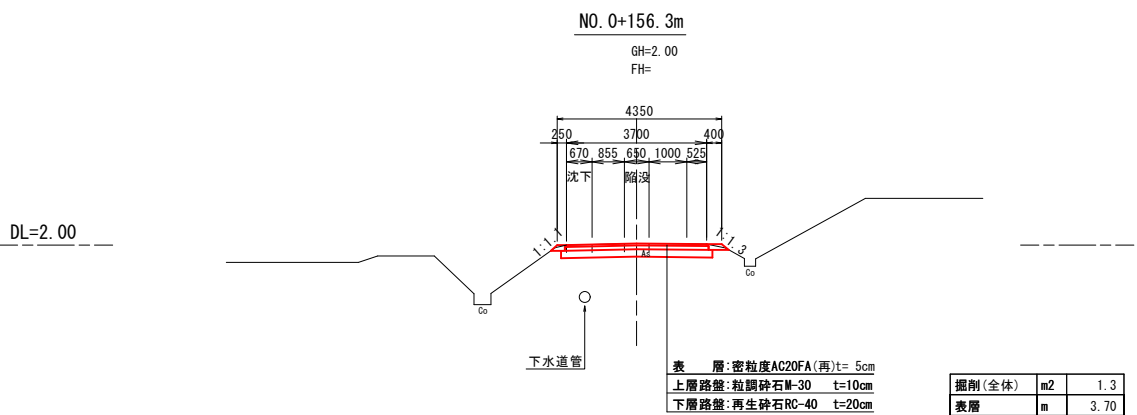
平面図

縮尺 1 : 500



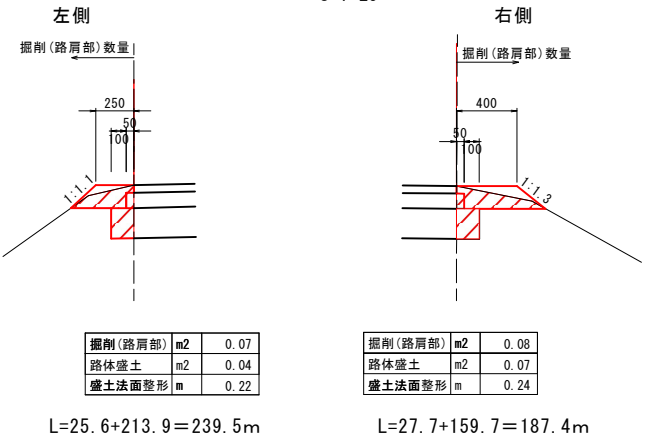
横断面図

縮尺 1 : 100



路肩詳細図

S=1:25



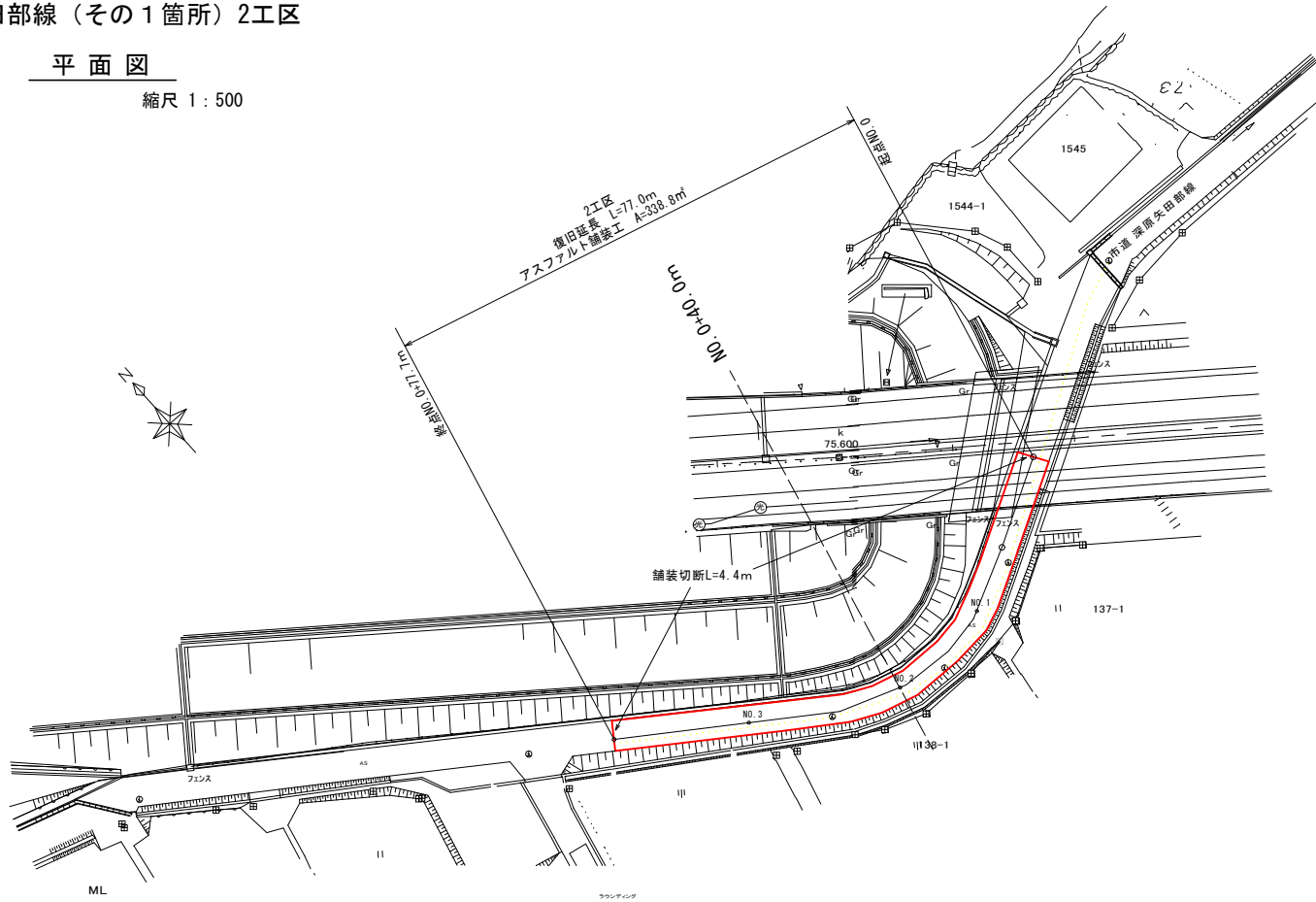
実施設計

工事番号	国災6年第270号	道路名	市道深原矢田部線 (その1箇所) 1工区
工事名	道路災害復旧工事	施工箇所	氷見市矢田部地内
図面 名称	平面図	縮尺	図示
	横断面図、路肩詳細図	図面番号	5 / 10
課長	総括担当	主務	設計
氷見市役所			

深原矢田部線（その1箇所）2工区

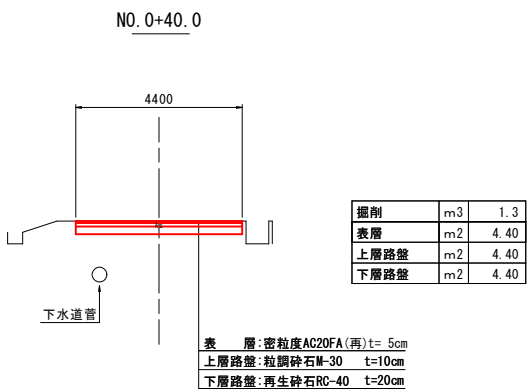
平面図

縮尺 1 : 500



横断面図

縮尺 1 : 100



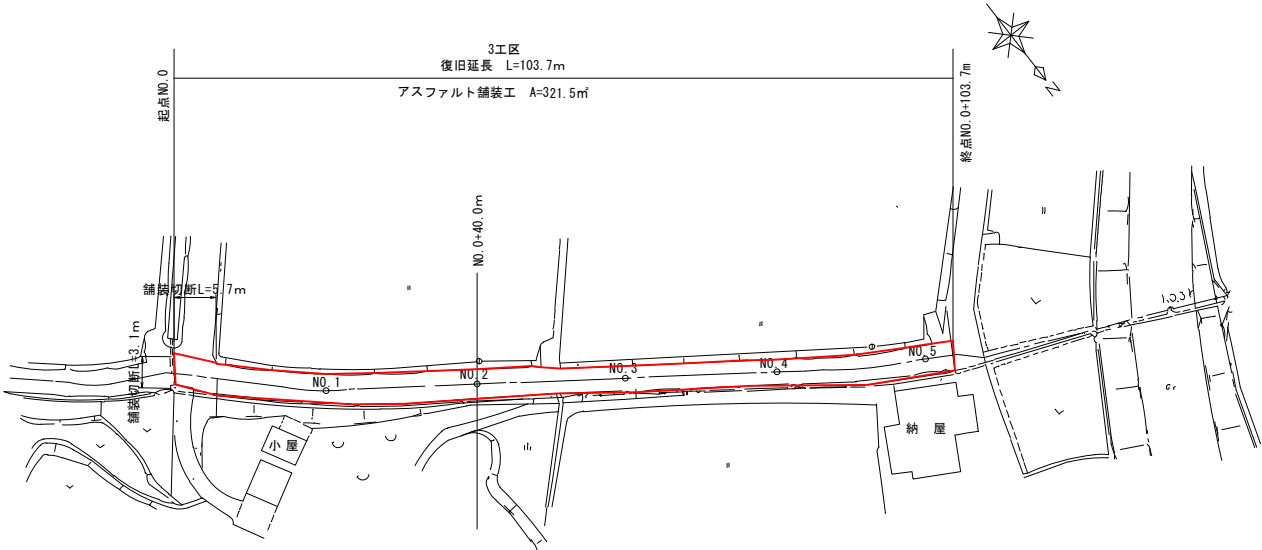
実施設計

工事番号	国災6年第270号	道路名	市道深原矢田部線 (その1箇所) 2工区
工事名	道路災害復旧工事	施工箇所	氷見市矢田部地内
図面 名称	平面図	縮尺	図示
	横断面図	図面番号	6 / 10
課長	総括担当	主務	設計
氷見市役所			

深原矢田部線（その1箇所）3工区

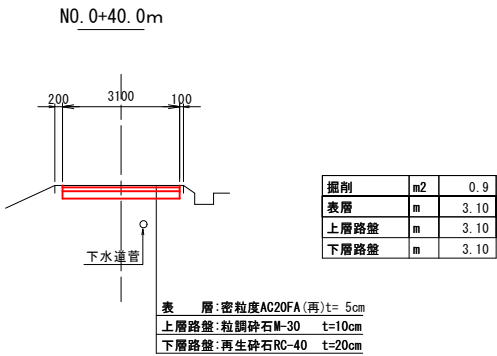
平面図

縮尺 1：500



横断面図

縮尺 1：100



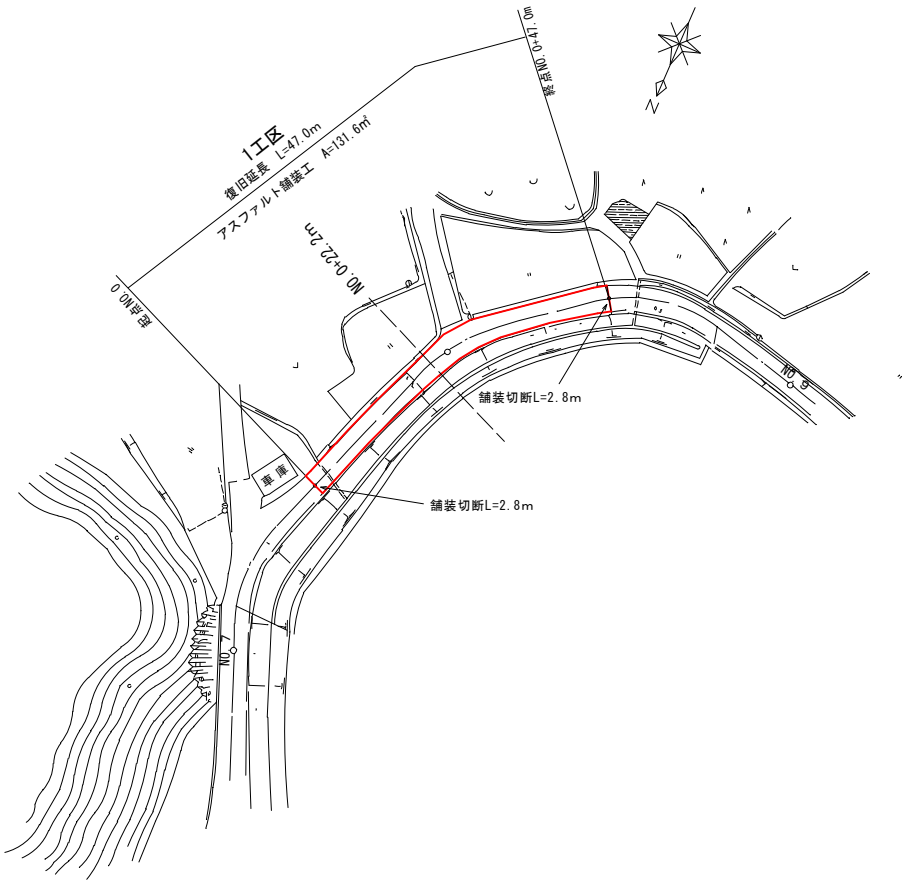
実施設計

工事番号	国災6年第270号	道路名	市道深原矢田部線 (その1箇所)3工区
工 事 名	道路災害復旧工事	施工箇所	氷見市矢田部地内
図 面 名 称	平面図	縮 尺	図示
	横断面図	図面番号	7 / 1 0
課 長	総括担当	主 務	設 計
氷 見 市 役 所			

矢田部古戸線（その2箇所）1工区

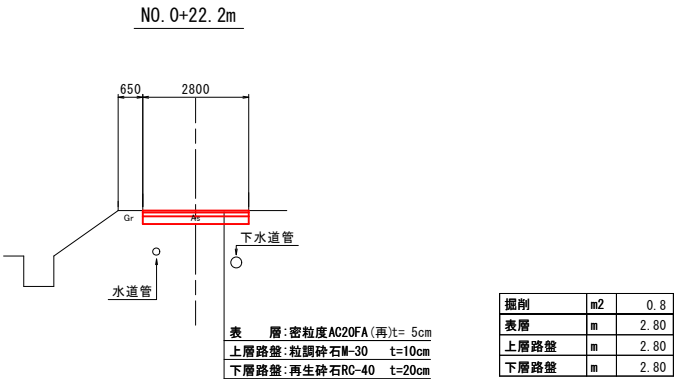
平面図

縮尺 1：500



横断面図

縮尺 1：100



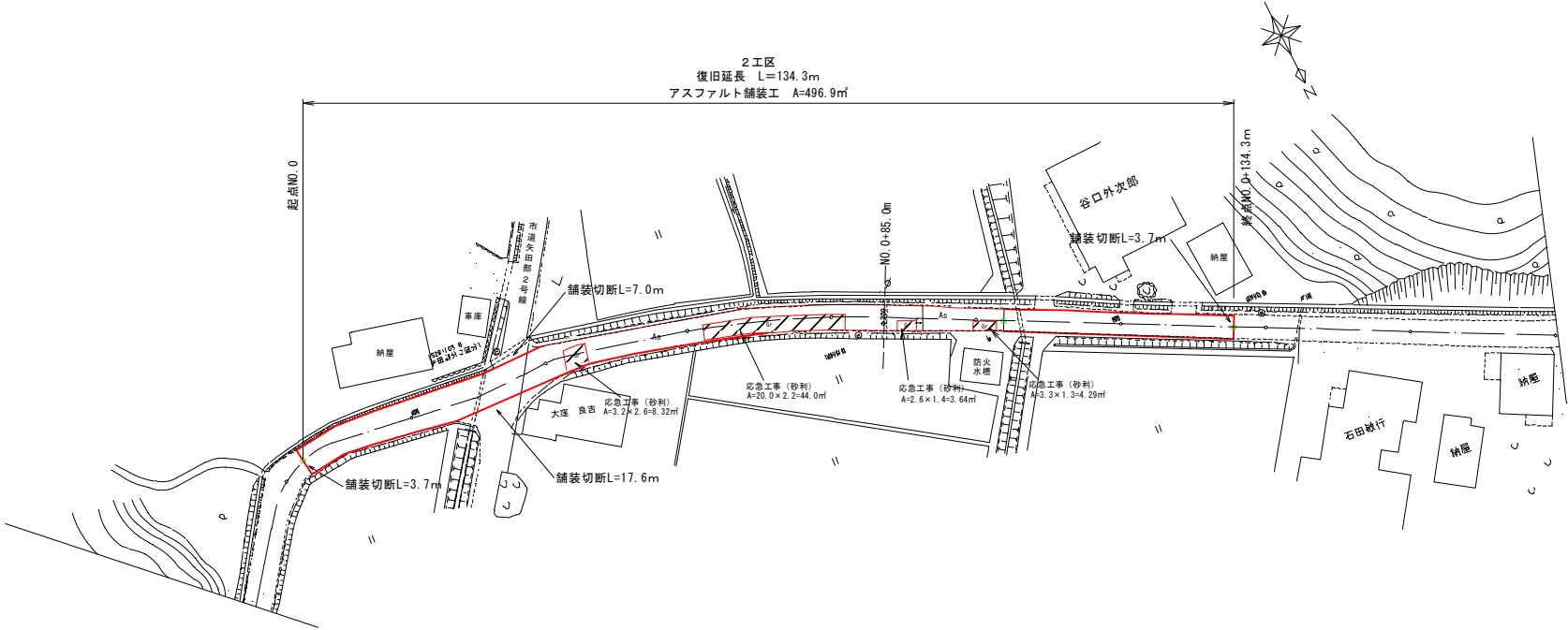
実施設計

工事番号	国災6年第270号	道路名	市道矢田部古戸線 (その2箇所) 1工区
工 事 名	道路災害復旧工事	施工箇所	氷見市矢田部地内
図 面 名 称	平面図	縮 尺	図示
	横断面図	図面番号	8 / 1 0
課 長	総括担当	主 務	設 計
氷 見 市 役 所			

矢田部古戸線（その2箇所）2工区

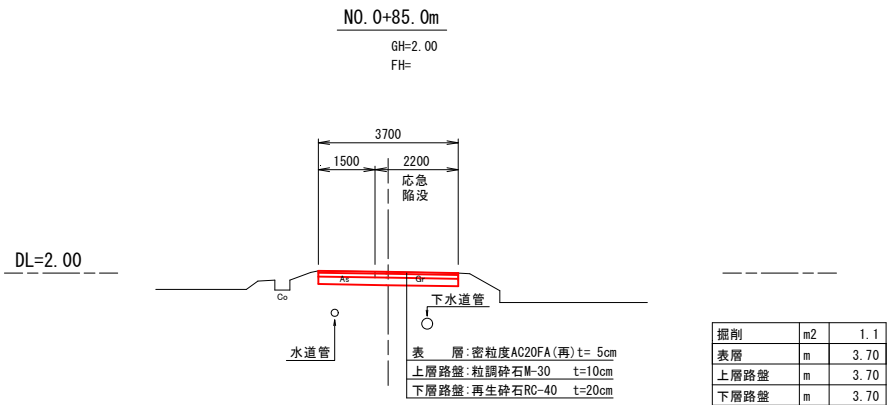
平面図

縮尺 1 : 500



横断面図

縮尺 1 : 100



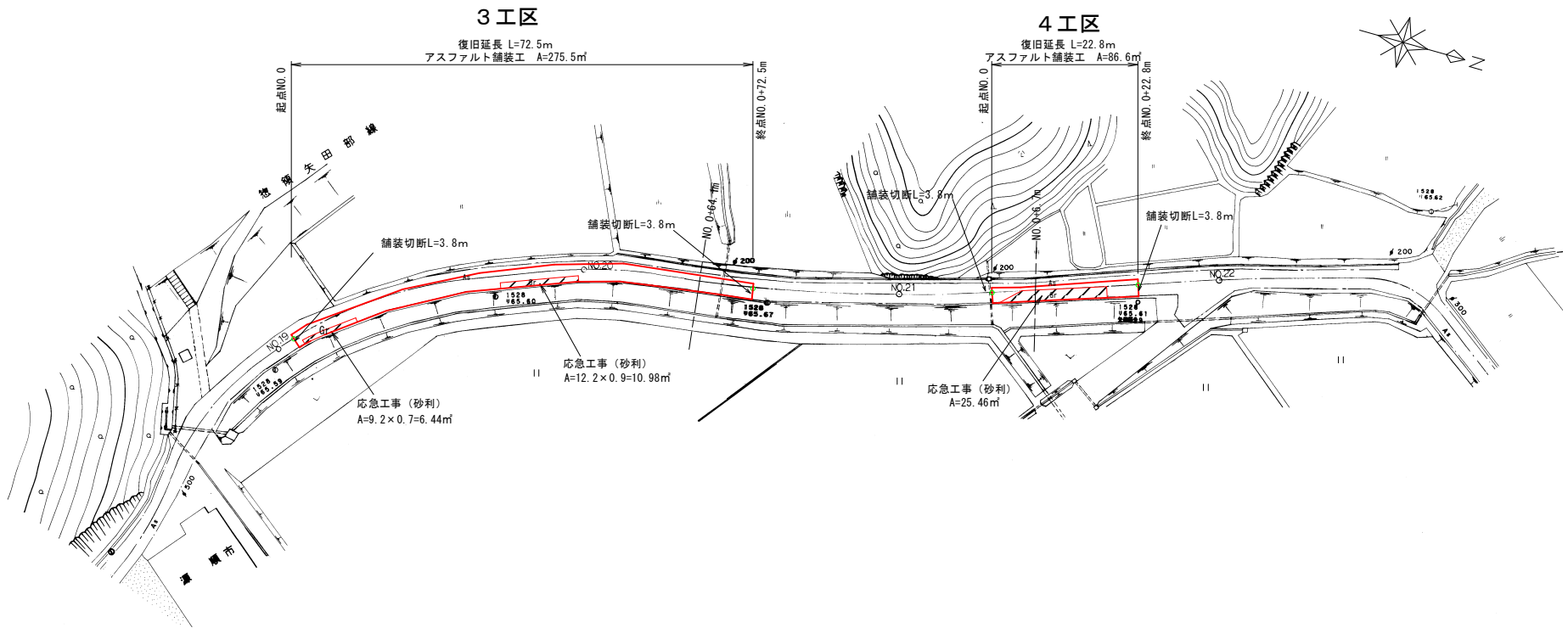
実施設計

工事番号	国災6年第270号	道路名	市道矢田部古戸線 (その2箇所) 2工区
工 事 名	道路災害復旧工事	施工箇所	氷見市矢田部地内
図 面 名 称	平面図	縮 尺	図示
	横断面図	図面番号	9 / 1 0
課 長	総括担当	主 務	設 計
氷 見 市 役 所			

矢田部古戸線（その2箇所）3工区、4工区

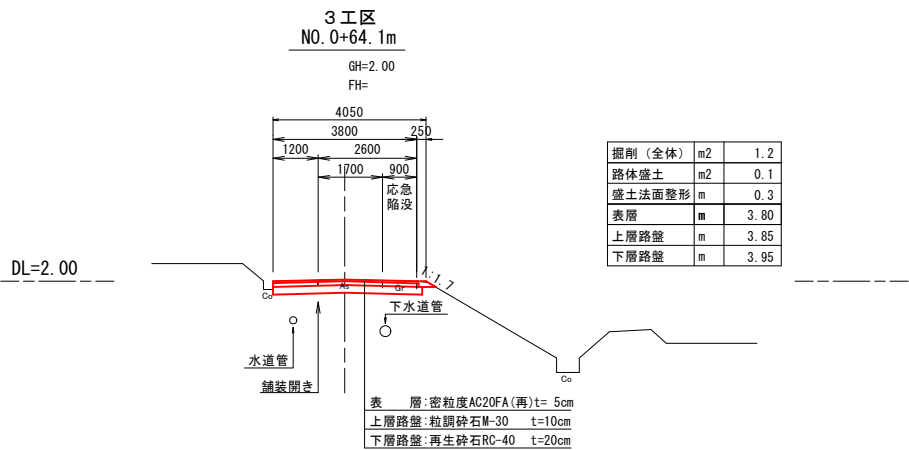
平面図

縮尺 1 : 500



横断面図

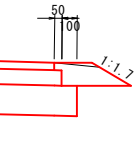
縮尺 1 : 100



路肩詳細図

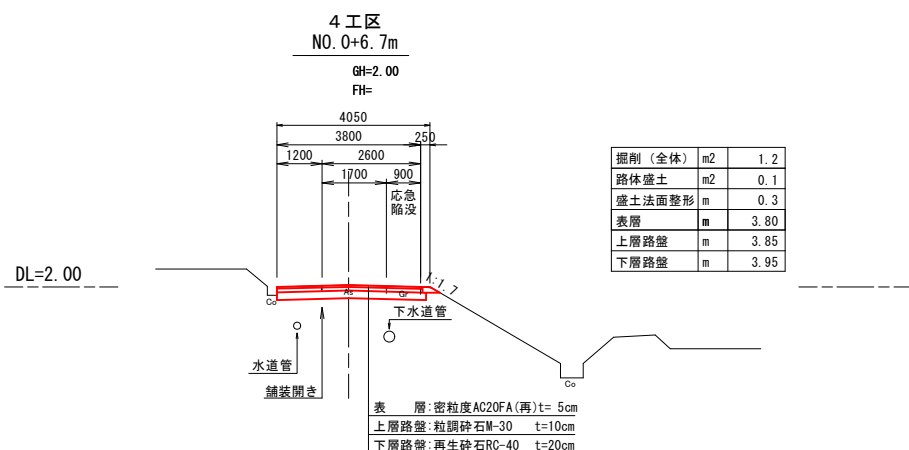
S=1:25

掘削(路肩部)数量



横断面図

縮尺 1 : 100



実施設計

工事番号	国災6年第270号	道路名	市道矢田部古戸線 (その2箇所)3工区,4工区
工事名	道路災害復旧工事	施工箇所	氷見市矢田部地内
図面名称	平面図	縮尺	図示
	横断面図, 路肩詳細図	図面番号	10 / 10
課長	総括担当	主務	設計
氷見市役所			